



# 帝京大学

## 宇都宮キャンパス

GUIDE BOOK  
2021



自分流を磨くキャンパス





## 自分流を磨く場所

君の興味あること、好きなこと、打ち込めることで、  
 人に喜んでもらえる、頼ってもらえる、必要とされる、  
 それって、とてもうれしいことではないですか？  
 そのステップが踏み出せ、次のステージに上げられる場所がある。  
 それが宇都宮キャンパス、そして育つ「自分流」。



### CONTENTS

2021年宇都宮キャンパスガイドブック表紙  
 理工学部 バイオサイエンス学科3年  
 桑原 和哉さん  
 (千葉県立君津高等学校 出身)  
 理工学部 バイオサイエンス学科3年  
 松井 恋華さん  
 (栃木県立宇都宮清陵高等学校 出身)

トピックス.....2  
 卒業生の活躍.....8

学科紹介

理工学部 機械・精密システム工学科.....12  
 理工学部 航空宇宙工学科.....16  
 理工学部 情報電子工学科.....20  
 理工学部 バイオサイエンス学科.....24  
 経済学部 地域経済学科.....28  
 医療技術学部 柔道整復学科.....32

キャリアサポート .....36  
 学生生活

キャンパススポット .....40  
 課外活動紹介 .....42

インフォメーション

国際学生寮 .....44  
 海外留学レポート .....45  
 奨学金制度 .....46  
 入試情報 .....47  
 キャンパス&施設 .....48  
 アクセス .....49

### Challenge! 01 自動車のシャーシダイナモ試験

自動車会社の開発現場における燃費と排出ガス計測で使用されるシャーシダイナモ試験装置を導入しています。この試験装置を用いて多様な自動車を使ったJC08やWLTCなどのモード燃費と排出ガスが計測可能です。この試験装置で環境にやさしいクリーンな自動車の研究を行っています。また、このシャーシダイナモを用いた燃費と排出ガス試験は今後の自動車工学実験でも予定されています。



車載型排ガス分析装置 (PEMS)

最新の排ガス法規 (RDE) に対応した車載型排ガス分析装置をいち早く導入し、実際に走った燃費と有害排出ガスであるCO、HC及びNOxが計測可能であり、最新自動車技術の研究に使用されています。

機械・精密システム工学科  
理工学部



### Challenge! 02 重力だけで歩く歩行ロボットの原理で歩行支援機開発に成功!

ヒューマノイドに代表される歩行ロボットは、高精度なセンサー、高性能なアクチュエータおよび高度な制御からなる、最先端テクノロジーの結晶です。一方、受動歩行ロボットは、モーターもセンサーもコンピュータも用いずに、重力だけで歩くことができます。その歩行は、ヒトの歩行に大変近く、多くの研究者が注目しています。池俣研究室では、15年以上にわたって受動歩行の研究を行っており、受動歩行のさまざまな原理を解明しています。また、受動歩行原理の観点からヒト歩行のメカニズムを解析しています。そこで得られた知見に基づいて、安心・安全・安価な歩行支援機の開発に成功しています。同支援機を装着すると、脚の振りが楽になります。



池俣吉人研究室

研究室では、受動歩行ロボット・ヒト歩行メカニズム・歩行支援機など、歩行に関する研究を行っています。3D-CADや3Dプリンタなどを用いてロボットの部品を設計・製作したり、高速カメラで歩行運動の解析を行っています。

機械・精密システム工学科  
理工学部



### Challenge! 03 在学中にプロのヘリコプターパイロットを目指す！国内初のヘリパイロットコース



航空宇宙工学科  
理工学部

航空宇宙工学科ヘリパイロットコースでは、航空宇宙工学の専門科目に加えて、ヘリコプターの操縦実習を履修します。この操縦実習は、帝京大学が所有する3機のロビンソンR22型ヘリコプターを使用して行います。1年生の9月から訓練を開始して、12月ごろの単独飛行を目指し、2年生で国家資格である自家用操縦士の免許を取得します。身体条件を満たした希望者は、3年生でタービン機の限定資格を取得し、3年次修了までにプロのヘリコプターパイロットとして活躍するために必要な資格である事業用操縦士の免許を取得します。また、1年前期で操縦訓練を行うのに必要な航空特殊無線技士の資格を取得し、航空無線通信士の資格取得も目指します。



下妻ヘリポート

操縦実習、操縦学演習は業務委託先の茨城県下妻市下妻ヘリポート内の(株)アルファ・アビエーションで行います。下妻ヘリポートは訓練空域に近く、離着陸訓練を行う環境にも恵まれ、帝京大学専用機3機を使った効率的な操縦実習が行えます。

### Challenge! 04 宇宙空間と同じ真空状態を再現スペースチャンバーで人工衛星開発



航空宇宙工学科  
理工学部

航空宇宙工学科航空宇宙工学コースでは、宇宙工学をより実践的に学ぶために超小型人工衛星開発プロジェクトを実施しています。人工衛星は、メインミッションを実行するためのミッションシステムとそれをサポートするためのバスシステムで構成され、バスシステムは更に構体系、熱制御系、電源系、通信系、姿勢制御系、データ処理系などのサブシステムで構成されています。このように多岐にわたる技術や要素が集結した人工衛星は、宇宙空間という特殊な環境においても確実に動作する高い信頼性も求められます。本プロジェクトを通して実践的で幅広い知識や技術の修得を目指しているだけでなく、プロジェクト管理能力やコミュニケーション能力など社会に出ても必要とされる能力を養うことも目指しています。



熱環境試験

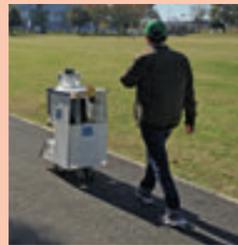
宇都宮キャンパス工学系クラブ「宇宙システム研究会」が主体となって開発中の多目的宇宙環境利用実験衛星TeikyoSat-4をスペースチャンバーに設置している様子。正面の扉を閉めた後、宇宙空間とほぼ同等の環境を再現し、様々な熱環境試験を実施することができます。

## Challenge! 05 ITとエレクトロニクスを組み合わせ 学生が主体的に施設設備点検ロボットを開発

人はいつも簡単に目的地まで移動できます。しかし、ロボットにとっては簡単ではありません。周囲がどうなっているのか(環境認識)、今どこにいるのか(自己位置推定)、どのような経路を行くのか(経路計画)、歩行者が来たらどうするか(障害物回避)などについて計算しなければなりません。さらに、これらの機能をうまく統合し、一つのシステムとして実時間で動かす必要があります。我々は、研究室から飛び出し、人のために整えられたあがるままの屋外環境において、安全かつ確実に自律移動するための要素技術を開発しています。これらの技術を組み合わせ、メガソーラ発電施設など大規模な施設設備を自動点検するロボットの開発を目指しています。



情報電子工学科  
理工学部



**屋外自律移動ロボット Genesis**  
周囲にある障害物を計測する測域センサの他に、エンコーダ、IMUなど様々なセンサが搭載されています。これらのセンサ情報をコンピュータで処理してモータを制御します。また、緊急停止ボタンなど安全対策をしています。

## Challenge! 06 スマートフォンが不要に? 携帯せずに使える次世代のIT環境

スマートフォンなど、私たちはさまざまなIT機器を常に携帯しながら生活しています。近年では、時計型やメガネ型のウェアラブルデバイスが登場し、人とITの関係はより密接になってきました。一方、情報電子工学科の水谷研究室では、これらのIT機器を携帯せずに使用できる次世代型のIT環境の研究が行われています。この研究が実用化を目指すIT環境では、従来型のIT機器に相当する画面が利用者の手に投影されます。何も持たずに利用できるため、従来のような携帯することの煩わしさや、バッテリーによる使用時間の制限がありません。複数人が同時に使用することもできます。実用化されれば、私たちの日常生活だけでなく、学校や企業などにおいて人とITの関係が大きく変わることでしょう。



**水谷晃三研究室**  
天井に設置されたセンサが利用者の動きを認識し、その動きに追従するようにしてプロジェクタから利用者の手に画面が投影されます。複数の利用者に別々の画面を投影したり、ジェスチャによって画面を操作したりする機能など、実用化に向けて研究が進められています。

情報電子工学科  
理工学部

## Challenge! 07 最先端技術と他学科・施設と共同で進める脳研究で 発達障害の神経病態の解明をめざす



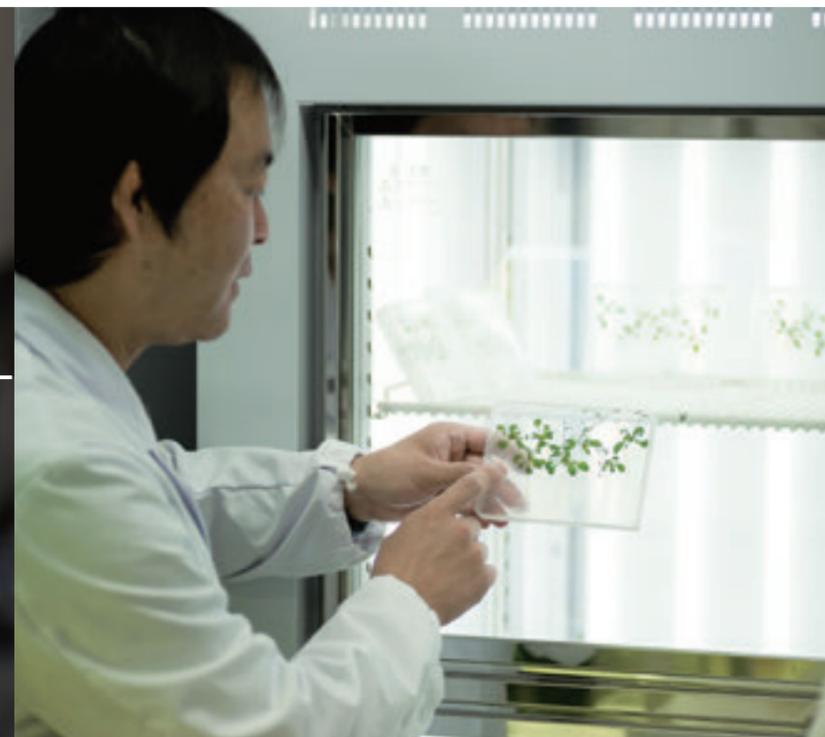
バイオサイエンス学科  
理工学部

**神経生物学研究室(内野茂夫研究室)**  
外部環境要因(化学物質、食品、リラクゼーション、運動、ストレスなど)が、生後1ヶ月以内の新生児・幼若マウスの脳発達に対する影響を、分子生物学、機能形態学、行動学など多岐にわたる技法を用いて解析しています。また、独自に作出した発達障害(自閉スペクトラム症)病態モデルマウスを用いて、発達障害の神経病態の解明ならびに新規治療法の開発をめざしています。特に、自閉スペクトラム症の主徴である社会性障害(対人関係やコミュニケーションの障害)について、仔マウスが発信する超音波を用いた母子間コミュニケーションの研究は、理工学部情報電子工学科との共同研究により、独自性の高い最先端の技術を用いて進めています。



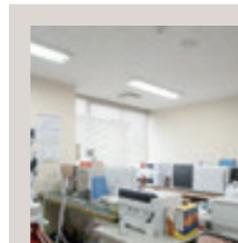
**動物飼育室**  
動物室を、飼育室、実験室(行動解析室)、飼育準備室、洗浄室の4つに区分し、マウスの飼育から行動解析まで一体化しています。これにより、ホームケージで哺育中の仔マウスの行動解析実験を実現しました。

## Challenge! 08 宇都宮キャンパスに「帝京大学先端機器 分析センター」が発足しました



理工学部  
医療技術学部

核磁気共鳴装置、質量分析計、ならびに電子顕微鏡をはじめとする様々な分析装置は研究に必要不可欠ですが、近年の科学技術の発展に伴い、これらの装置の高性能化が進むとともに、多種多様な実験設備・装置が次々に開発されています。「帝京大学先端機器分析センター」は、宇都宮キャンパスにある最先端の分析装置の中でも、電子顕微鏡や共焦点レーザー顕微鏡など共用性の高い装置を集中的に管理し、研究・教育現場での利用ならびに各分野の研究への応用を推進することを目的に、発足しました。「帝京大学先端機器分析センター」では、最先端の分析機器を用いた植物ホルモン等の極微量分析などの技術支援の他、大学院生・学部学生に対する技術セミナーなども実施しています。本学の研究・教育支援体制を更に充実させ、国内外の研究者との共同研究の活性化や学際研究の発展に貢献していきます。



**質量分析計**  
植物ホルモンなどの生体からの抽出物や薬品中に含まれる微量成分の同定、定量解析などに使用しています。試料のイオン化方法や、検出方法によって様々な手法があるため、目的や試料の性質に応じて使い分けています。

## Challenge! 09 栃木県主催の「とちぎ夢大地応援団カレッジ活動」で農山村体験

とちぎ夢大地応援団カレッジ活動は、栃木県内での農山村体験を通して農山村の環境維持・保全や地域住民と若者との交流を目的として、栃木県が行っている事業です。地域経済学科では、農業や農山村に高い関心を持つ学生が多くいることから、2019年度のとちぎ夢大地応援団カレッジ活動に1・2・3年生が参加しました。

第1回は茂木町でイチゴ苗の定植作業、第2回は大田原市でイチゴ苗の管理作業、第3回はコウゾの加工作業を行いました。ほとんどの学生にとって初めての作業でしたが、受け入れ先の方々から「手伝ってもらい助かった。ありがとう」という言葉をいただき、喜びを感じていました。また、地元の方々との食事をしながらの交流会では、学内で普段接する機会のない立場の方々との会話を楽しむことができました。

このようなフィールドワークは、地域の実態を学ぶうえで貴重な機会となっています。



### ●学生のコメント

農業経営について具体的に話を聞くことで、これまでに学んだ農業に関する知識をより深めることができました。

スーパーでイチゴが売られているのを見て値段が高いと思っていましたが、大変な作業を経ていると思うと高くはないと感じるようになりました。



## Challenge! 10 包帯法や救急医療を実践的に習得 医療の現場に近い実習設備を用意



骨損傷治療実習1では、上肢骨折各論の鑑別判断、徒手整復、固定、後療について実習を行っています。また、ただ実習をこなすだけではなく、臨床経験豊富な講師陣が実際の症例を提示し、学生自身が「考える」授業構成になっています。実習や班ごとのgroup workを体験し、患者への対応とチームワークが取れるようになることを授業の到達目標として、「臨床に強い柔道整復師」の育成に取り組んでいます。



### 柔道整復学科実習室

包帯・テーピング・ギブスを用いた固定実習や、実際に接骨院で使用される機器を用いた実践的な学習をします。



## Challenge! 11 患者さんとの対話も重視 本物の接骨院で現場力を磨く



キャンパスの敷地内で実際に開業している「帝京豊郷台接骨院」「帝京八王子接骨院」にて実習を行います。実習を通して、診断、治療の現状を体験しつつ、接遇の実践力を高めます。また、患者さんと接する中で多くの症例に対する対処法を理解します。

そして技術のみならず、患者さんとの対話をするによって人間力も高まります。



### 接骨院実習

接骨院実習は1~4年生まで各学年に沿った内容で実施されます。大学敷地内に隣接した施設は2011年に開院以来、教職員、学生、地域住民の健康に貢献して参りました。スタッフに卒業生もおり、実習時に学生の励みにもなっています。



# 宇都宮キャンパスの卒業生たち

宇都宮キャンパスを巣立った先輩たちは、やりがいのある仕事に携わり、充実した毎日を過ごしています。卒業生は自分流の達人です。



航空機の解析や設計に関わり、責任とやりがいを感じています

SUBARUテクノ株式会社 宇都宮事業所

佐川 優太さん 理工学部 航空宇宙工学科 (2016年3月卒業)

航空宇宙工学科は機械系の授業が多く、先生方は経験や実例に基づいた話を中心に、ときには航空機開発の裏話まで聞かせてくれ、意欲をもって学ぶことができました。幅広い知識を得るため、専攻分野のほかプログラミングや電子回路についても学びました。また授業以外にも人工衛星の開発や人力飛行機の製作などさまざまなことに挑戦する機会があり、先生方のサポートを得ながら恵まれた環境の中で打ち込むことができました。学生のうちにものづくりの設計から製作、試験、運用までに関わることができ、その経験が今の業務にもいかせていると思います。たとえば、研究やものづくりにおいて、結果から原因を予想することを学びましたが、仕事でもその方法を応用しています。入社後しばらくは海外で設計されたヘリコプターの改修に携わり、鋸の打ち方から設計思想の違いまでが見て取れたことが興味深かったです。現在は航空宇宙設計室 航空機設計グループに所属し、航空機の空力解析や構造設計を行っており、航空機の内部に触れることもあります。自衛隊向けの機体に携わることが多く、平和維持や人命の保護の一助を担う仕事であることに責任とやりがいを感じています。今後もさらに技術を身につけ、知識を深めて、より深く新規機種開発に関われるようになりたいです。



PROFILE

茨城県生まれ。航空機に興味があり、帝京大学に入学。人工衛星を開発する「宇宙システム研究会」や人力飛行機を製作する「SKY PROJECT」に所属。大学で出会った人たちとの交友関係を今も大事にしている。



治療中の患者さんのリハビリやスポーツ選手のトレーニングをサポートする

英心会 倉持病院

菊地 彩香さん 医療技術学部 柔道整復学科 (2016年3月卒業)

整形外科で柔道整復師としてリハビリテーションの仕事をしています。大学の授業では実習なども含め、基礎からしっかり学ぶことができたので、学んだことのすべてが現場で役立っています。さまざまな状態の患者さんに適切なリハビリを行うことで、痛みが減ったと喜んでもらえたり、可動域が広がったりすると嬉しいです。最初は、会話のきっかけづくりが苦手でしたが、あまり気負わずに気づいたことを口に出すことで、自然に話せるようになりました。患者さんとのコミュニケーションは信頼関係を築くための第一歩になるため、とても大切です。帝京大学では柔道整復師を目指しながら、アスレティックトレーナーの資格も取得できるので、現在はアイスホッケーチームのトレーナーも携わせていただいています。トレーナー活動の経験は、整形外科で働くうえでも有意義なものです。これからも選手に寄り添い、そばで見守りながら、支えていける存在になりたいと思っています。



PROFILE

栃木県生まれ。子どもの頃、ケガで通院した経験があり、医療分野に興味を持つ。高1のとき、カレッジインターンシップでキャンパスを見学し、柔道整復師という職業を知り、この道を目指すことに。



医薬品の製造工程に関わることで人々の健康を支えていると実感

全薬工業株式会社

白岩 大雅さん 理工学部 バイオサイエンス学科 (2017年3月卒業)

栃木工場の製造部門に所属しており、顆粒剤や錠剤などの医薬品の製造に携わっています。製造工程には「秤量」「混合」「造粒」「調製」「打錠」「コーティング」「検査」の7つがあり、私は主に「造粒」と「調製」の2工程で業務を行っています。さまざまな機器を扱う中で、大学の実験で使用した機器と同じ原理のものもあり、学んだことが役立っています。分からないことがあれば周囲がしっかりサポートしてくれるので、安心して業務に取り組み、スキルアップが図れています。やりがいだと感じるのは、自分たちがつくった製品がお客様の手に渡り、人々の健康を支えているということ。常に安定した品質を保ち、安全に服用出来るように、一つひとつの作業に責任を持って取り組んでいます。新製品の試作に携われたこともよい経験となりました。さらに知識を身につけ、自分の仕事の幅を広げることが現在の目標です。



PROFILE

茨城県生まれ。動植物の生態や遺伝子分野の研究をしたいという希望があり、帝京大学に進学。動物・植物・細菌などの講義を履修し、実験に励む。自転車に興味で、レースなどに参加することも。

清水 佑太さん 経済学部 地域経済学科 (2017年3月卒業)

大学時代は経済について学ぶと同時に、地域活性化のために何が出来るかを考える機会が多くありました。ゼミの活動で近隣の町に足を運び、その町のPR動画を作成してネット配信したことが印象に残っています。観光で訪れるのとは違った視点で町を眺め、地元の人話を聞くうち、地域のために貢献できる仕事に就きたいと思うようになりました。地域に密着した銀行なら地域貢献活動にも関わると感じ、今の仕事を志望しました。現在は預金係として、主に現金の管理などの出納業務を行っています。毎日、さまざまなお客様が来店されますが、一人ひとりが何を必要とされているのかをよく聞いて、お客様の目線に沿った良質な商品やサービスの提案に努めています。職場は第2の家のようなアットホームな雰囲気です。困ったことや悩みも先輩や上司に相談できます。入社3年目、業務も少しは理解でき、将来は、融資や渉外の仕事を担当し、親身にお客様の相談に乗り役に立てる銀行員になりたいです。



PROFILE

栃木県生まれ。小学生の頃から空手道場に通い、大学では空手部の活動にも参加。大学1年から寿司店でアルバイトを続け、接客業の魅力を知ったことも人と接する金融業界の志望動機となった。

お客様目線でのサービスを提供し  
地域の人々の経済を  
支えていきたい



君嶋 嬉紀さん 理工学部 ヒューマン情報システム学科(現 情報電子工学科 2018年3月卒業)

私はCTやMRI等の医療機器を開発から製造、販売している会社に勤めています。高校時代から技術者として、医療に関わる仕事に携わりたいと考えていました。現在は生産技術部門の一員として、医療機器が効率よく製造できるように、製造設備のメンテナンスや作業手順書の作成等を行っております。生産技術という職種に興味をもったきっかけは、大学3年生の時に参加したインターンシップでした。インターンシップ先の指導員の方から、シーケンサ等を使い自社で製造設備を製作することで、自社の強みとなる技術を守り抜いていると教えていただきました。大学時代にロボットサークル「ロボラボ」に所属し、設計製作した自律型ロボットで世界大会に出場していたこともあり、身につけた技術に更に磨きをかけて、製造設備を通して会社の技術力を高める仕事に魅力を感じました。自分の興味がある仕事をしているので、毎日楽しく過ごせています。先輩方に、時には厳しくご指導を頂きながら、1日でも早く一人前の技術者になれるように日々頑張っています。



PROFILE

栃木県生まれ。高校では電子機械科を選択。ロボットに興味があり、大学時代はロボットサークルに加入していた。ロボットの設計製作で身につけた技術を、ものづくりにいかしたいと思い、生産技術者になる。

生産技術者として、  
医療機器の製造に  
携わっています

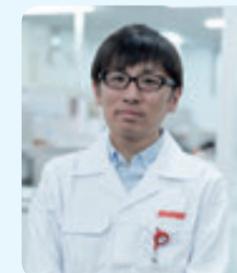


自動車を快適に運転する  
ために欠かせない  
部品を開発



鈴木 司さん 理工学部 機械・精密システム工学科(2004年3月卒業)

大学の講義の中で製図を学び、自動車関連の設計に関わりたいと考えるようになりました。帝京大学は施設が充実していて、実技の授業が多かったので、エンジニアとして必要な知識と経験を得ることができました。現在は自動車部品メーカーで、パワーステアリングという自動車の部品の開発を行っています。自動車には「走る」「止まる」などの基本的な機能がありますが、そのうちの一つである「曲がる」機能を担っているのがパワーステアリングで、ハンドルを操作して自動車の進行方向を変えるためのシステムです。社内には評価設備や計測システムなどが揃っており、製品や車両のさまざまな実験評価を行って、ドライバーがより快適でスムーズな操作が行えるよう製品開発に取り組んでいます。技術者が集まっている中で日々勉強を重ね、成長できる環境があるので、ひとつの考えに縛られず、周囲からのアドバイスを素直に受け入れて業務を進めるように心がけています。自分たちが開発に関わった製品が搭載された車両が発売されて、街中を走っているのを見ると、喜びを感じます。また自動車雑誌などでステアリングの操作性についてよい評価がされているのを見ると、うれしくなります。将来は音や振動が少なく、世界ナンバーワンの静音性を誇れるような製品を開発することが目標です。



PROFILE

栃木県生まれ。大学では幅広い知識を身につけ、自己を成長させるとともに可能性を広げることができた。ガソリンスタンドでのアルバイト経験も、車両に対する知識を深めるのに役立ったという。



理工学部

# 機械・精密システム工学科

学科について  
知りたい方は



▲宇都宮キャンパスオリジナルキャラクター“うってい”

ものづくりに対する強い意欲と豊かな感性、独創性を持ったチャレンジ精神旺盛な機械技術者を養成。多数の卒業生が社会の最前線で活躍しています。

## ものづくりの知識とスキルが身につく！

実学に根ざしたものづくりへの興味や意欲を高めるため、専用の実習工場、CAD室、オートモビル・テクノロジー・センターなどの充実した施設が揃い、実習や実験は少人数指導を徹底。産業界の開発や研究分野出身の教員が多く、実学に根ざした分かりやすく丁寧な授業を行い、幅広い基礎知識と国際化に対応する応用力を身につけたエンジニアを育成します。



### 卒業後の主な進路

#### ものづくりの最前線で活躍

ものづくりの実践的な知識とスキルを武器に、メーカーのエンジニアとして活躍。多くの学生がメーカーに就職しています。

#### ●卒業後の進路実績(2020年)



#### ●主な進路先(2020年)

エイチワン/曙ブレーキ/エフテック/資生堂/ショーワ/タチエス/TBK/日東工業/川田工業/ヨロズ/富士古河E&C/キヤノンシステムアンドサポート/三菱ふそうトラック・バス/キリウ/坂本工業/マーレフィルターシステムズ/宇都宮大学大学院/法政大学大学院 ほか

## CURRICULUM カリキュラム

### ものづくりの総合的理解を深める。

#### 機械力学

力学の基礎と機械等の様々な振動の計算方法を学びます

機械や自動車などが動作すると振動が発生し、破損したり乗り心地が悪くなったりします。その発生メカニズムや、振動を抑えるためにはどのような設計を行えば良いか学びます。



#### 機械工学実験

機械工学の基礎を実験を行うことによって理解を深めます

材料力学、流体力学、熱力学、機械力学の4力学を含む専門科目の理論を少人数のグループで実験を行い、得られたデータを解析し、考察します。



(写真上) 転がり軸受(ベアリング)の起動摩擦  
(写真下) 二重管式熱交換器における伝熱特性



#### CAD演習

コンピュータ画面上で“ものづくり”を体験します

自動車・航空機産業で設計に用いられている3D-CADで、3次元形状のデータを作成します。作成データから3Dプリンタで造形したりし、設計スキルを培っていきます。



(写真上) “ナレッジ”機能の説明  
(写真下) 3Dプリンタ等によるモックアップ例



#### 取得可能な資格

教員免許 中学校教諭一種(数学)、高等学校教諭一種(数学、工業)/芸員

# LABO

多彩な研究室が用意され、さまざまな専門性をもつ経験豊富な教員のもとで研究を進めることができます。



森一俊研究室



留学生と日本人学生が共に自分流を發揮し学ぶ研究室で、大気環境と温暖化抑制のためにディーゼルエンジンにバイオ燃料を用いた研究を推進中です。排出されるナノサイズのすす粒子を電子顕微鏡で観察し、その構造を解析しています。



頃安貞利研究室

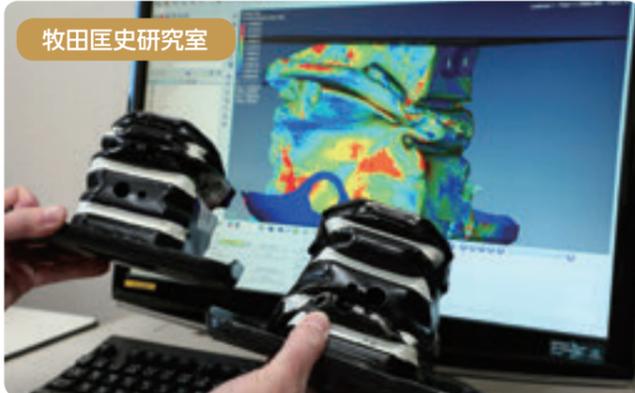
消失模型鑄造法は、発泡スチロール模型を乾燥砂中に埋没させ、そのまま溶融金属を注入し、模型の熱分解による空洞に溶融金属が流入して鑄物を得る方法で、ニアネットシェーブ(最終形状に近い形状)なため機械加工を大きく削減できる技術の一つです。本研究室では、この方法における溶融金属の流れの機構に関して研究を行っています。またこの方法では金型等を必要としないために、F1のエンジンのように単発で何度も繰り返し試作する鑄造品に対しても適用可能です。



黒沢良夫研究室



振動や音をモチーフに実験やコンピュータの計算(CAE)を用いて研究を行っています。最近のテーマは「自動車の静音化」「軽量で高性能な吸音材の研究」「防振手袋の開発」「ヴァイオリンの音色と形状の研究」などです。



牧田匡史研究室



コンピュータシミュレーションとは、コンピュータで行う模擬実験です。模擬実験のモデルは現実の実験を忠実にコンピュータで再現する必要があります。常に現実の実験を学問的に観察しながら、シミュレーションを用いた検討を行っています。

# FACILITY

ものづくりの現場で実際に使われている設備や工作機械を使い、実技を通して知識を深められます。

- 実習工場  
NCフライス盤、マシニングセンタ、CNC旋盤
- オートモビル・テクノロジー・センター  
4輪シャシダイナモメータ、4輪アライメントテスター、ボードオン式リフト
- CAD/CAM演習室  
3D-CAD、3Dプリンタ、3Dスキャナ
- 各研究室  
高音多軸疲労試験機、受動歩行ロボット、排出ガス計測装置



実習工場

各種金属を複雑な形をした機械部品として加工できる施設です。微細・精密加工を施せる高性能工作機械「3軸マシニングセンタ」「NCフライス盤」「CNC精密平面研削盤」などが揃っています。さらに3次元CADを用いた設計から加工まで行える「CNC旋盤」。これらの機械の操作と組み合わせで行う加工技術を養うことで将来は高度な技術者として活躍することができます。



CAD/CAM演習室



ここに完備された「3Dプリンタ」は、自分で設計した3D-CADデータをもとに、試作品を短期間で製作でき、自分のアイデアをすぐに形にすることができます。試作品の素材は、3D積層データに基づき積層状に硬化させたプラスチックです。その他、3D-CADデータを作製できる「CATIA V5」、物体を3D形状データとして取り込み、出力する「3Dスキャナー」を完備しています。



オートモビル・テクノロジー・センター



オートモビル・テクノロジー・センターは将来の自動車開発エンジニアを育成するための様々な設備や装置を揃えています。自動車の安定走行に大切な車輪のアライメントを計測するホイール・アライメントテスターや車両走行を模擬するシャシ・ダイナモメータなどです。それらを活用した実験や実車およびコンポーネントの分解・組立による自動車各部の部品構造・作動を学ぶ実習を通し自動車技術と自動車工学の基礎を身につけます。

## 研究室ってこんな感じ

### Professor

実社会の課題に取り組める実学教育を実施。

自動車の衝突と乗り心地に関する企業との共同研究を行っています。その中で、衝突に関する課題の一部を学生の卒業研究に活用しています。それを行うことで、企業技術者との交流や実社会の課題に取り組める実学教育を行います。研究の推進には瞬きよりも短い時間で終了する車両の衝突現象を理解するためにコンピュータシミュレーションを用いており、未来のモノづくりの技術者として必要な数値実験の基礎を身につけることを目標としています。



牧田 匡史 講師  
理工学部  
機械・精密システム  
工学科

#### PROFILE

自動車会社で約20年、衝突安全・乗り心地に関する研究・開発を行う。その経験から実践に即した講義や企業との共同研究を通して、より社会でいかせる技術を伝えている。

### Alumni

ものづくりへの興味から地球温暖化を考える視野を持った。

ものづくりに興味があり、宇都宮キャンパスにある充実した施設を見て、期待して入学を決めました。研究室では地球温暖化の問題について大きな視野で取り組みました。卒業研究では、鉄鋼業で使用される高炉から出る二酸化炭素を削減することを目的として、高炉内に吹き込む気体の種類や流量を変化させて炉内の状態の変化を調べる模型実験などを行いました。



江田 佑 さん  
理工学部 機械・精密システム工学科  
2020年3月卒業  
(栃木県立宇都宮高校 出身)

## 施設ってこんな感じ

### Professor

主体的な学びを通し自分流を身につけた国際人を育成する。

学生主体で研究計画を立案・実行し企業との共同研究を進め研究成果は学会で発表しています。アセアン諸国やメキシコ、トルコおよび中国などの交換留学生や院生が集まり国際化も進んでいます。旧足尾銅山植林プロジェクト参加や箱根セミナー開催、企業訪問や技術者との協議などを通し広い視野を持つ技術者育成に繋がります。機械・精密システム工学科に機械工学コースと自動車工学コースを設置しました。自分流を身につけ国際的に通用し社会に貢献する技術者を育成します。



森 一俊 教授  
理工学部  
機械・精密システム  
工学科

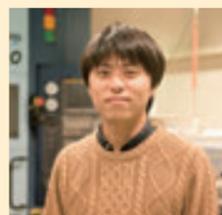
#### PROFILE

1978年2月東北大学大学院工学研究科博士課程中退。同年3月三菱自動車(株)入社。エンジン研究部長を経て2009年3月三菱ふそうトラック・バス(株)退職。同年4月帝京大学理工学部機械精密システム工学科教授。現在に至る。

### Alumni

丁寧な指導を受けながら工作機械の使い方を学べます。

高校生の頃から車が好きで、内部にも触れてみたい、自動車について専門的に学べる本学科を選びました。授業で工作機械を使うときは、技術職員の先生と一緒にすることが多く、丁寧に指導してくれるので心強いです。おかげで旋盤を使って簡単なものは自分で作れるようになりました。更に、CADソフトも勉強することができました。学生フォーミュラのサークルで、レーシングカーの設計・製作を行う際にも、授業で学んだ知識や技術が役立ちました。



大竹 海斗 さん  
理工学部 機械・精密システム工学科  
2019年3月卒業  
(栃木県立宇都宮東高校 出身)



理工学部

航空宇宙工学コース / ヘリパイロットコース

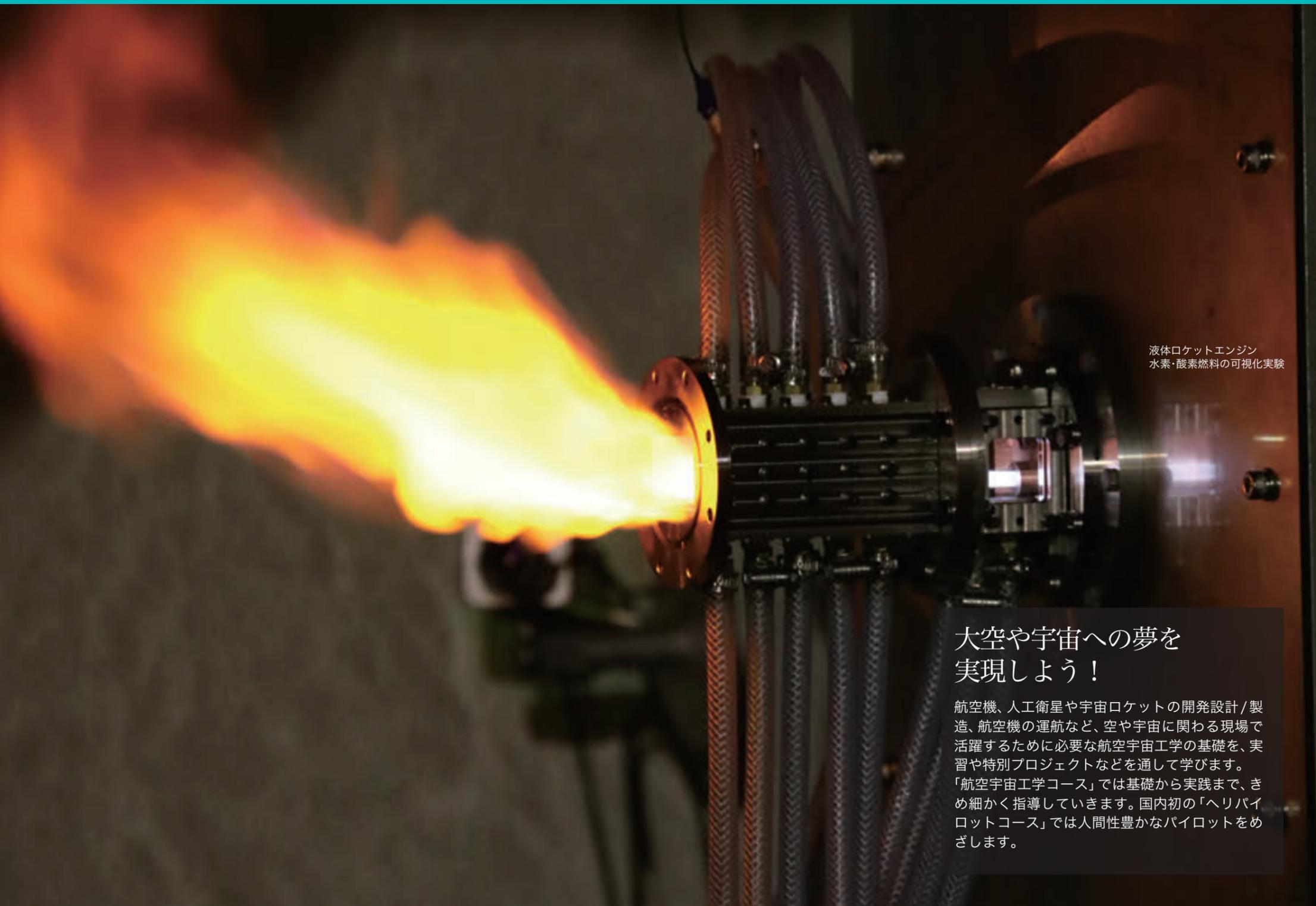
# 航空宇宙工学科

学科について  
知りたい方は



航空宇宙工学コース ヘリパイロットコース

自分で空を飛んでみたい、あるいは自分の設計した航空機や衛星を飛ばしてみたいといった航空宇宙分野への憧れ。先進的な技術を学び、それらを現実に近づけます。



液体ロケットエンジン  
水素・酸素燃料の可視化実験

## 大空や宇宙への夢を 実現しよう！

航空機、人工衛星や宇宙ロケットの開発設計/製造、航空機の運航など、空や宇宙に関わる現場で活躍するために必要な航空宇宙工学の基礎を、実習や特別プロジェクトなどを通して学びます。「航空宇宙工学コース」では基礎から実践まで、きめ細かく指導していきます。国内初の「ヘリパイロットコース」では人間性豊かなパイロットをめざします。

### 卒業後の主な進路

#### 航空、運輸、機械の分野へ

科学技術を実践的に学んだ学生たちへの社会の信頼の厚さを反映し、航空関連産業や機械製造業、運輸業などに数多くの卒業生が進出しています。大学院へ進み、さらに高度な研究を重ねる学生もいます。

#### ●卒業後の進路実績(2020年)

##### ●航空宇宙工学コース



#### ●主な進路先

- 航空宇宙工学コース(2020年): IHI 武蔵事業所 / JAL エンジニアリング / ANA ベースメンテナンステクニクス / ANA ラインメンテナンステクニクス / ANA 新千歳空港 / ANA エアポートサービス / 羽田空港サービス / エージービー / エー・イー・エス / 日本国土開発 / IHI エアロスペース・エンジニアリング ほか
- ヘリパイロットコース: 神奈川県警察本部 / 東北エアサービス / 朝日航空 / 東邦航空 / ヘリサービス / ディー・エイチ・シー ヘリコプター事業部 / 中日本航空 / ローゼン航空 / アカギヘリコプター / 海上保安庁 / 山梨県警察本部 ほか

## CURRICULUM カリキュラム

### 空の仕事に携わるための基礎を学ぶ。

#### 航空機力学

航空機開発に従事し、自らグライダーの操縦をする講師による講義です

最も航空機に近い講義の1つで、まず固定翼航空機の構成、大気や高度、速度計測や機体に作用する空気力を学びます。その上で、離陸、上昇、降下、着陸等の性能、航空機の運動方程式と空気力の推算方法へと進み、安定性と操縦性などの飛行特性、重心位置の制約、風や大気擾乱の影響など、固定翼航空機を飛行させるのに必要な基本的な知識を習得していきます。得られた知識は、特別実験での模型飛行機設計・製作・飛行でいかします。



#### 航空宇宙工学実験

本物部品を使っのリアルな実験で効果的に学びます

航空宇宙工学分野で必要となるさまざまな基礎的実験を行い、分野全般の理解をさらに深めます。「ジェットエンジンの性能実験」「エッフェル風洞を用いた翼型の空力特性試験」など10のテーマについて実験を行い、その結果をレポートにまとめます。実験では実際の現場で使われている実物の部品を使用し、本物の重さ・色・動作などを体感します。



#### 航空宇宙セミナー

航空宇宙のトピックや演習を通じて航空宇宙工学の実用の世界を理解します

各教員によりオムニバス形式で航空宇宙の種々の分野のトピックをビデオ・演習・討論を通じて紹介。外部の専門家の講演・工場見学を通して幅広い分野の話題に触れることで知識を広めることができます。



#### 取得可能な資格

##### 【航空宇宙工学コース】

教員免許 中学校教諭一種(数学)、高等学校教諭一種(数学、工業) / 学芸員 / 航空特殊無線技士

##### 【ヘリパイロットコース】

自家用操縦士(回転翼航空機)陸上単発ピストン機 / 事業用操縦士(回転翼航空機)陸上単発ピストン機 / 事業用操縦士(回転翼航空機)陸上単発タービン機\*

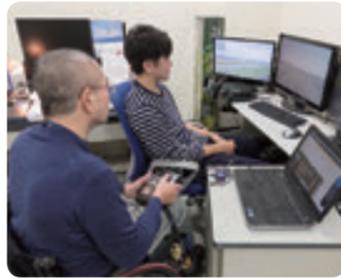
\*事業用操縦士訓練課程での選択可  
航空特殊無線技士 / 航空無線通信士

# LABO

航空機、ロケット、人工衛星……さまざまな航空宇宙分野の第一人者から最先端技術を学べます。



米田洋研究室



未経験者でも運行できて実社会で役立つ小型固定翼無人飛行機システムを研究しています。学生は、実際に全自動の無人機を設計製作飛行させて、飛行試験結果を評価することで飛行機設計のみならずシステム設計を一巡体験することができます。



真子弘泰研究室



橋本敬三研究室



実際に飛行するロケットに役立つ技術の研究を、液体ロケットエンジン燃焼器の基礎燃焼研究を中心に行っています。学生は液体ロケットエンジンのしくみを理解し、将来の開発に役立つ理論づくりを行います。この研究を通して、航空や宇宙を中心に様々な製造分野で活躍する学生を輩出していきたいと考えています。ロケットを学びたい学生には最適な環境です。



ジェットエンジンに使われる高温材料やその複合材料について研究しています。高温材料の開発は、材料を創り試験片に加工して、その強度や加工性を評価します。さらに、なぜそうなったのかを探るために、電子顕微鏡やX線回折装置を使って分析します。

# FACILITY

実物の超音速高等練習機やジェットエンジンなども展示され、航空に関するさまざまな施設が充実。

- 超音速高等練習機T-2
- 走査型電子顕微鏡
- 3次元風洞(エッフェル型)実験設備
- 高速衝突実験装置
- Sophiaマイクロガスタービン(ジェットエンジン)テストセル
- ハイブリッドロケット燃焼試験設備
- 小型衛星電波追尾アンテナ
- ANSYS Multiphysics



スペースチャンバー(クリーンルーム)

学生自らが人工衛星の開発・打ち上げを試みる「TeikyoSatJ」プロジェクトの拠点としても機能しているクリーンルームは、ちりやほこりをきらい電子部品の開発などに適した施設です。この中には宇宙空間とほぼ同等の真空環境と熱環境を模擬できる「スペースチャンバー」をはじめ、人工衛星を吊り上げるための「大型クレーン」、太陽電池を評価するための「人工太陽照明灯」、宇宙生物実験のための「大型3Dクリノスタット」、宇宙通信用アンテナ開発のための「ネットワークアナライザ」といった人工衛星開発をサポートするための装置や設備が充実しています。そのため、クリーンルームは企業や大学、研究所などからの貸し出し依頼がたくさんくる全国トップレベルの施設となっています。



3次元風洞(エッフェル型)実験設備



物体が受ける空気抵抗の影響を調べるための大型機材「3次元風洞(エッフェル型)実験設備」を完備しています。飛行機やロケットなどの設計において欠くことのできない空気力学について、実験を通じて実際に目で見て体験することで、より理解が深まるはずですよ。



小型ターボジェットエンジン(Sophiaマイクロガスタービン)



小型ながら本物のターボジェットエンジンを1分間に十数万回転で運転させ、実際の運転データをリアルタイムに計測します。取得した計測データを用いて自分で各種の性能を計算することで、ターボジェットエンジンの構造や性能を理解し、エンジニアとしての能力を取得できます。

## 研究室ってこんな感じ

### Professor

#### 航空機実機設計に即した研究。

平本研究室では、ヘリコプター工学、航空機構造に関する研究を卒業研究として行っています。ヘリコプター関連では、実機に簡易なデータレコーダーを搭載して、ヘリコプター特有の飛行特性や操縦性を分析します。ヘリパイロットコースの学生を中心に、理論と実際の操縦を関連付ける研究を行っています。航空機構造関連では、CFRP(炭素繊維強化プラスチック)構造の実機適用拡大を目指した衝撃損傷、座屈後強度等の研究を行っています。



学科長  
平本 隆 教授  
理工学部  
航空宇宙工学科

#### PROFILE

1980年3月、東京大学工学部航空宇宙工学科を卒業。同年4月に、富士重工業(株)に入社。航空宇宙分野で、航空機構造設計、ヘリコプター設計等に携わる。2010年4月より現職。

### Alumni

#### 大学の講義でより興味が湧くものが見つかる！

小さい頃からの宇宙、人工衛星の開発への憧れを抱き入学した私ですが、講義を通して航空機への関心が湧いてきました。研究室ではプラズマアクチュエーターという流れの剥離制御をおこなう装置を用いた固定翼無人機の実用化を図る研究に夢中になりました。未知数部分が多い研究でしたが、向上できる知識も増やせたのでやりがいがありました。



長崎 茉依 さん  
理工学部 航空宇宙工学科  
2020年3月卒業  
(聖学院高校 出身)

## 施設ってこんな感じ

### Professor

#### 栃木県から宇宙を目指そう！

2016年3月に完成したクリーンルーム(通称:小型宇宙機開発室)には、小型宇宙機の開発をサポートするための装置や設備が充実しています。特にスペースチャンバーは、地上で宇宙空間とほぼ同等の真空環境と熱環境を模擬することが可能な装置で、全国的にも大変珍しい装置となっています。このような装置・設備を使用した試験・実験を通して得られる実地経験は、大学卒業後、宇宙開発分野だけでなく航空機分野、自動車分野といった様々な分野に大いに役立ちます。



河村 政昭 准教授  
理工学部  
航空宇宙工学科

#### PROFILE

大阪大学工学部地球総合工学科卒業。東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻博士課程修了。博士(工学)。2011年4月より現職。研究テーマ:宇宙飛行体に関する研究、循環型空気再生システムに関する研究

### Student

#### 憧れのヘリコプターパイロットになるために。

私が所属するヘリパイロットコースでは、ヘリコプターのパイロットになることを目的に日々訓練しています。週2回の実習先での操縦訓練の他、工学や気象、無線通信などパイロットとして必要な知識を養い必要な免許を取得していきます。操縦訓練を重ねていると次第に思い通りに操縦できるようになり、自分で飛ばしている感覚がわかるととても楽しいです。訓練中は教官からの厳しい指導を受けることもありますが、同じ失敗は二度としないように努力しています。



小林 風馬 さん  
理工学部 航空宇宙工学科4年  
(鋼路湖陵高校 出身)



理工学部

# 情報電子工学科

学科について  
知りたい方は



情報システム領域と電子システム領域を融合。  
システム構築力の高い情報技術者とソフトウェアを組み込める  
エレクトロニクス技術者を育成します。



情報電子工学科・情報科学コースは2019年度より日本技術者教育認定機構 (JABEE) の認定プログラムとして認められました。情報科学コースでJABEE認定プログラムを修了した方は、「技術士補」となる資格を得ることが出来ます。

## CURRICULUM カリキュラム

豊かな創造力と優れた課題解決力を身につける。

### プロジェクト演習

さまざまなシステム開発に必要な汎用的能力を身につけます

数名のチームに分かれ、教員やティーチングアシスタントの学生たちの指導を受けながら、ハードウェア、ソフトウェア、コンテンツなどを開発して、それぞれのテーマの課題解決を行います。

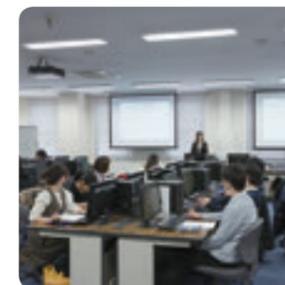


(写真上)搬送用ロボットの設計製作  
(写真下)障害物を回避しながら走行するロボットの製作

### 情報科学実習

高度な情報システムの開発能力を身につけます

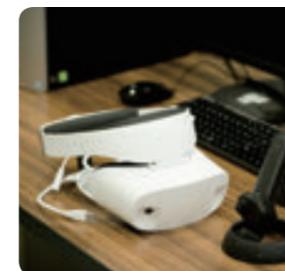
複数名のチームに分かれ情報システムの企画から、設計、プログラミング、テスト、リソースまで一連の開発プロセスをPBL (Project Based Learning) 形式で行い、実践的な開発能力を修得します。



### 情報メディア実習

マルチメディアアプリケーション開発技術を学びます

高度なユーザインターフェースを実現する技術の修得を目指し、マルチメディアアプリケーション開発や、人工知能、画像認識、音声認識等を活用する手法を身につけます。



### エレクトロニクス実験

実践的な実験を重ね、回路の解析を理解します

高度な回路やシステムを構築できる知識と技術の修得を目指し、アナログ回路とマイクロコンピュータなどを組み合わせる組み込みシステム、知能ロボティクス、解析手法などを学びます。



マイコンを用いた脈拍数の測定システム

## 高度な専門知識と技術力を身につける！

現代の快適で豊かな暮らしや最先端の科学技術は、情報科学とエレクトロニクスを基礎とするシステムの上に成り立っています。このような中で、技術と人間の調和をはかり、快適で豊かな未来をめざして、人間を幸せにするシステムを実現していきます。  
「情報科学コース」、「情報メディアコース」、「エレクトロニクスコース」の3コースがあり、高度な専門知識と豊かな創造力、優れた課題解決力を身につけます。

メディアラボの全PCにヘッドマウントディスプレイを導入しました。最新のメディア関連技術を学びます。

### 卒業後の主な進路

#### ITや電子技術の最前線へ

ソフトウェア開発やシステム設計、計測、制御、通信、ロボティクスなど……、それぞれの専門性をいかし、活躍する人材を多方面へ輩出しています。卒業後は大学院へ進み、より高度な研究を志向する学生もいます。

#### ●卒業後の進路実績(2020年)



#### ●主な進路先(2020年)

富士ソフト/インターネットイニシアティブ/TKC/DTS/システムディ/ゲームオン/ISIDインターテック/ロジー/日立産機システム/エム・ソフト/大東銀行/オフィス エフエイ・コム/フタバ食品/チューオー/情報技研/那須烏山市役所/羽生総合病院/お茶の水女子大学大学院 ほか

#### 取得可能な資格

教員免許 中学校教諭一種(数学)、高等学校教諭一種(数学、工業、情報) / 修習技術者(技術士補) / 臨床工学技士国家試験受験資格(所定単位を3年次までに修得し、4年次に帝京短期大学専攻科で修学) / 学芸員 / 第一級陸上特殊無線技士 / 第三級海上特殊無線技士 / ITパスポート / 基本情報技術者 / CGエンジニア検定(ベーシック)

※2つ以上の資格(教員免許を含む)を取得する場合は4年以上かかることがあります。

# LABO

最先端の研究が活発に行われています。  
学生も貢献した研究成果を、国際学会や国内の学会などにおいて発表しています。



蓮田裕一研究室



密閉されたハウス内で人の代わりに農業散布をするロボットや衛生害虫のサーベイランスを行うオートサンプリングマシンの開発などがテーマ。工学と生物学や農学が連携した研究で人の生活を豊かにすることに取り組んでいます。



佐々木茂研究室



2Dデジタル画像と3DCGを使ったモーションコミックやデジタルマンガ・コンテンツ開発に関する研究を行っています。文芸芸術大学のマンガ専攻と共同で、新しいデジタルマンガコンテンツの制作を目指しています。



眞坂美江子研究室



リハビリテーションをテーマに、ICT技術を利用した支援システムを開発しています。単にリハビリテーションのための運動を支援するだけでなく、運動が実施できていない対象者の意思決定過程を分析し、支援システムを介した望ましい方向への行動変容を目指します。



小林靖之研究室



全世界に普及している太陽光発電システムの維持のために、太陽電池パネルの異常検出技術を研究しています。パネル内の不良太陽電池に生じた異常電圧の非接触検出や、異常発熱の赤外線カメラを用いた解析に取り組んでいます。

## 研究室ってこんな感じ

### Professor

幅広い視点と興味で、人を幸せにする技術を。

研究から生み出したものが、人の幸せや社会の役に立つことを目的に、ロボット技術を農学や生物学などの分野にも広げています。衛生害虫のサンプリングマシンの開発研究は、デング熱のウィルスを媒介するヒトスジシマカなどの衛生害虫の分布や発生ピークのサーベイランス(調査・監視)を行います。また、毎月開催している小中高生へのロボット教室を通して、次世代のエンジニアである子どもたちの科学技術への興味や関心が増すことを支援しています。



学科長  
蓮田 裕一 教授  
理工学部  
情報電子工学科

#### PROFILE

宇都宮大学大学院修士課程修了。宇都宮大学工学部助手を経て、栃木県立宇都宮工業高等学校電子機械科教諭の傍ら、1999年大阪大学で工学博士取得。WRO日本大会で7回優勝。2020年度から情報電子工科学科長。

### Student

システム技術者を目指して頑張っています。

コンピュータに関わることを学びたくて入学しました。現在の興味はソフトウェア開発で、情報システム開発に関する科目に力を入れて履修しています。将来はソフトウェアやシステム開発に携わりたいと思い、技術を磨いているところです。勉強の他にも、学園祭の企画やアルバイトも頑張って一人暮らしを満喫しています。



山森 瑠璃 さん  
理工学部 情報電子工学科4年  
(東京立正高校 出身)

# FACILITY

ハードウェア・ソフトウェアの両面で先進的な環境が充実。  
授業以外でも使用でき、予復習などに活用できます。

- 情報工学関連設備  
ITラボ、3次元スキャニングシステム、3次元画像処理システム、大型3次元映像表示システム、メディアラボ、LMS(ラーニング・マネジメント・システム)、数値処理ソフトウェア Mathematica<sup>®</sup>
- 電子工学関連設備  
エレクトロニクス実験、増幅特性測定実験、信号強度計測システム、数値演算ソフトウェア Matlab<sup>®</sup>、組込みシステム 実習用電子回路、ライトレースロボット、マイコン制御実験、節電計測システム



大型3次元映像表示システム(メディアラボ)



メディアラボ内には、大型3次元映像表示システムと3D対応22インチワイドディスプレイを搭載したPCを50台設置しています。映画館に匹敵する3次元映像をモニターできることで、リアルに3次元映像を体感しながら3Dコンテンツの制作実習に取り組めます。3D対応のPCは授業以外でも自習で利用できるためコンテンツ制作に最適な設備といえます。



電子回路基板作成システム(電子工作室)

電子工作室は、オリジナルの回路基板を設計ソフトウェアで作成し、両面スルーホール電子回路基板を製作できる電子回路基板作成システムを完備しています。この設備は授業以外でも学生に開放され、技術コンテストへの応募用の回路製作やシステム設計にも利用できます。



ITラボ

情報科学実習、情報メディア実習やプログラミングに関連する授業に用いられるITラボ。自主学習や卒業研究に利用できるように開放され、プロジェクターも設置しているので協働作業にも適しています。さらに、学外のどこからでもウェブ経由で学内コンピュータに接続できます。



## 施設ってこんな感じ

### Professor

最新の実験、実習環境を利用して、高度な専門知識と技術力を身につけよう。

本学科は、2つの建屋からなります。1つは、IT関連のサポートを行うITハウスとコンピュータ教室のある建屋、もう1つは、教育・研究設備のある建屋です。本学科には、最新の施設・設備があります。情報工学に関連するものとしては、ヘッドマウントディスプレイ、大型3D映像表示システム、最新ソフトウェアなどがあります。また、電子工学では、電気・電子回路の設計・製作、回路特性や信号強度計測や実験、光通信の実験に使用する設備などがあります。



学部長  
荒井 正之 教授  
理工学部  
情報電子工学科

#### PROFILE

東京理科大学卒、宇都宮大学大学院博士課程修了、工学博士。コンピュータビジョン、自然言語処理、情報可視化の研究に従事。2016年度から2019年度まで情報電子工科学科長、2020年度から理工学部長。

### Student

幅広い分野を学びながら充実した学生生活も過ごせます。

理工系でもとくに情報・電子工学分野に興味があり、進学を決めました。今は電子回路からWeb技術まで、幅広く学習を進めているところです。将来は、IT家電のような、情報技術と従来の電子回路技術を組み合わせて生活の中で用いられるシステムの開発を行いたいです。授業以外には、学内では学生会活動、学外ではアルバイトも経験し、学生生活を楽しんでいます。



服部 友紀子 さん  
理工学部 情報電子工学科3年  
(栃木県立矢板東高校 出身)



理工学部

# バイオサイエンス学科

学科について  
知りたい方は



多彩な授業により、生命現象を分子レベルで理解しながら、広汎な知識と総合的な思考力を身につけます。応用分野は生物学と化学の分野を中心に多岐にわたります。

## 生命を分子レベルで理解し 幅広く応用！

バイオサイエンスに関連する充実した実験と、先端技術に関する学習を重視し、社会に貢献する人材を育成します。動物、植物、微生物、自然エネルギーであるバイオ燃料などに関してさまざまな研究が行われています。実学を通してバイオサイエンスについての高い専門性と豊かな教養を持つ人材の養成をめざしています。卒業生は、その知識と技術をいかした職種に就職しています。また、大学院に進学する学生も多くいます。

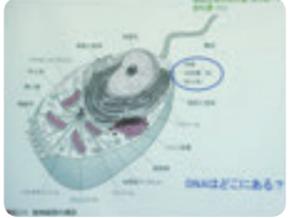
## CURRICULUM カリキュラム

### 幅広い分野に及ぶ専門科目を学ぶ。

#### 細胞生物学

##### 細胞の営みを分子レベルで理解します

細胞の構造・機能、エネルギー代謝、遺伝情報の発現、シグナル伝達の原理と多様性を中心に学習。さらに「分子」「細胞」「組織」「器官」「個体」の階層性を理解し、免疫系や脳神経系などについても学んでいきます。



#### 植物生理学

##### 植物の特性を幅広く深く学びます

植物の環境応答や栄養と代謝などの特性を分子レベルから学び、植物科学、農学、環境科学、食品科学、理科教育等を専攻するための学問的な基盤を形成します。



#### 生物有機化学実験

##### 生理活性物質の存在と機能を視覚的に理解します

抗生物質や植物ホルモンなどの重要な機能を有する生理活性物質の抽出・精製や生物検定等の取扱いに関する生物学および有機化学的な実験手法を学び、その知識や技能を修得します。



(写真)イオン交換樹脂による  
ストレプトマイシンの  
抽出・精製

#### 生化学実験

##### 植物ウイルスの抽出から 活性測定までの連続実験

タバコモザイクウイルス(TMV)の感染葉からウイルスを抽出・精製し、生化学的検定・生物学的活性測定までの一連の実験を通して、科学的探求の基本を学びます。

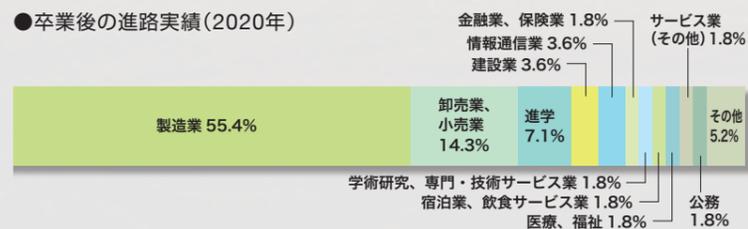


### 卒業後の主な進路

#### 食や健康のプロとして活躍

食の安全や人の健康を支えるために、培ってきた生物学や科学の専門知識をいかし、食品メーカーをはじめとする多種多様な部門で卒業生が活躍しています。また、大学院に進学し、研究者の道を志す学生もいます。

#### ●卒業後の進路実績(2020年)



#### ●主な進路先(2020年)

明治/資生堂/第一屋製パン/コーセーイングストリーズ/米久(伊藤ハム米久ホールディングス)/三笠製菓/クスリのアオキ/JAビバレッジ佐賀/千葉県薬剤師会検査センター/VDFサンロイヤル/あづま食品/富士食品工業/丸彦製菓/平成理研/すが野/帝京大学大学院/茨城大学大学院 ほか

#### 取得可能な資格

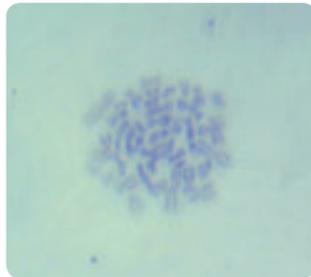
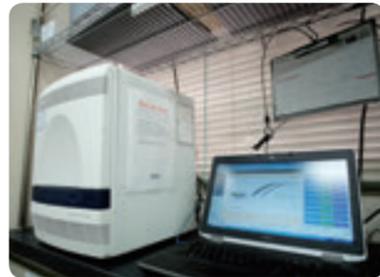
教員免許 中学校教諭一種(理科)、高等学校教諭一種(理科)/食品衛生管理者および食品衛生監視員任用資格/学芸員

# LABO

農業や食料、医学を始めとした人々の生活に関わる生命現象を研究するバイオテクノロジー分野。



高山優子研究室(染色体構築制御研究室)



## 遺伝情報を次世代に受け継ぐ仕組みを理解する

遺伝情報は染色体によって、次世代に受け継がれます。染色体が1本でも欠けると癌化や細胞死を引き起こすため、細胞内では様々な仕組みを使って、正確に染色体を受け継いでいます。それらの仕組みを理解することで、癌になる原因がつかめたり、薬を作るためのターゲットを見つけることができるようになります。



古賀仁一郎研究室(生体分子化学研究室)



高橋宣治研究室(微生物薬品化学研究室)



## チョコレートや椎茸に含まれる機能性食品素材の研究

当研究室では、便通改善作用を有するカカオプロテイン(チョコレートに含まれるタンパク質)や動物のがん抑制作用や肌保湿向上作用、さらには植物の病害抵抗性作用など様々な作用を有するスフィンゴ脂質(椎茸に含まれるグルコシルセラミド)の健康機能について研究しています。



## 微生物から人や動物の役に立つ物質の探索研究

土壌や植物中に生息しているカビやバクテリアなどの微生物を分離しています。分離された微生物を培養し、この培養液の中から美白作用を持った物質、動物の病害虫に対して有効な物質、感染症に効果的な物質など、薬の種となる物質を探索する研究をしています。

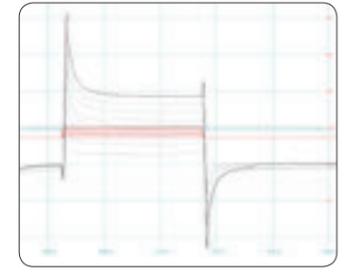
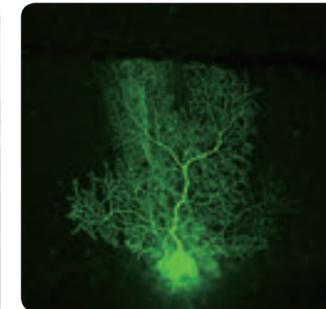
# FACILITY

植物温室や動物実験室、微生物の培養装置、各種分析機器、電子顕微鏡などの施設・設備が充実しています。

- 培養系  
植物温室、飼育ラック(動物実験室)、ジャーファーマンター(通気攪拌培養装置)
- 分析系  
HPLC(高速液体クロマトグラフィー)、イメージング質量分析計、LC-MS(液体クロマトグラフィー質量分析計)、GC-MS(ガスクロマトグラフィー質量分析計)
- イメージング系  
電子顕微鏡、共焦点レーザー顕微鏡、バーチャルスライドスキャナー



神経活動計測装置(パッチクランプセット)

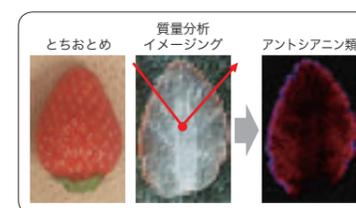


「パッチクランプ法」と呼ばれる手法を用いて神経細胞の微小な電流や電圧の変化、すなわち活動電位などを測定します。この装置を用いて記憶の素子過程や病気のメカニズムを解明しています。更に、近赤外線カメラや蛍光カメラを搭載し、厚い標本やGFPなどの蛍光タンパクを発現させた神経細胞の活動も測定可能になります。



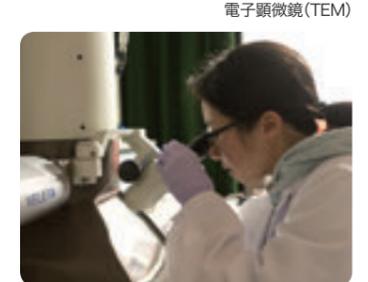
イメージング質量分析装置

イメージング質量分析装置は、目に見えない物質を、その物質の質量を分析して見えるようにする装置です。この装置は、動物や植物の生命現象(病気、障害応答など)に関わる物質、および食品の機能性(美味しさ、健康など)に関わる物質を見るようにし、これらの物質が動物、植物および食品の中の、どこに、どれくらいいるのかを調べるために使用されています。



電子顕微鏡

微小な細胞構造などの観察が可能  
電子顕微鏡は0.1nmの分解能で超微細構造を鮮明に観察できる、生命科学では不可欠な装置です。当学科は透過型電子顕微鏡(TEM)と卓上走査型電子顕微鏡(SEM)を保有し、植物、微生物、動物、食品、化学など、多岐にわたる分野の実験・研究に活用しています。



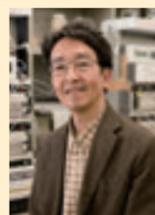
電子顕微鏡(TEM)

## 研究室ってこんな感じ

### Professor

#### 人々の健康に役立つような機能性食品素材の研究。

(株)明治との共同研究で、高カカオチョコレートの摂取が腸内環境を整え、お通じをよくすることを世界で初めて明らかにしました。この発見はNHK総合「あさイチ」や毎日新聞をはじめ、数多くのメディアで取り上げられ、お菓子売り場は高カカオチョコレート商品で賑わい、大きなブームを呼んでいます。このように当研究室では、企業と共同研究を行うことによって、大学の研究成果を消費者の健康に役立てていきたいと考えています。



古賀仁一郎 教授  
理工学部  
バイオサイエンス学科

#### PROFILE

理学博士。1985年に東京大学農学部農芸化学科卒業。明治製菓(株) 食料健康総合研究所 機能研究センター長を経て、2011年、株明治 食機能科学研究所 機能性評価研究第二部長。2012年11月より現職。

### Alumni

#### 居心地の良い研究室で、研究に打ち込めます。

高校の進学相談時に本学科の情報を聞き、充実した先端機器や設備を見学して入学を決めました。卒業研究は「微生物由来の植物成長調節物質の探索」をテーマとして、特に発芽阻害作用をもつ植物ホルモンであるアブシジン酸様物質の探索を行いました。活性物質を容易に見出すことは難しいですが、着実に成果はあがっていました。私は様々な活性をもつ未知の物質が微生物から発見されることに興味をもち、研究室では日々多くのことを学ぶことができ、とても居心地の良い環境で研究ができました。



羽石 大輝 さん  
理工学部 バイオサイエンス学科  
2020年3月卒業  
(作新学院高校 出身)

## 施設ってこんな感じ

### Professor

#### 最先端の科学の世界に触れる楽しさを知ってください。

本学科では多くの生命現象の解明に挑むために、学部生や大学院生が日々研究をしています。大型の植物温室ではイネなどの組換え植物が育てられています。また、脳機能解析に必要な最新型の顕微鏡や解析システムがあります。さらに多数の分析装置は新しい機能性食品や化粧品、薬品などの可能性を導き出します。これらの機器は先端機器分析センターで管理され、毎年多くの研究論文がこの学科から報告されています。是非、充実した研究機器を駆使して卒業研究に臨んでください。



平澤 孝枝 准教授  
理工学部  
バイオサイエンス学科

#### PROFILE

1999年、日本女子大学大学院博士後期課程卒業。学術博士。国立精神・神経医療研究センター博士研究員を経て、2005年より山梨大学医学部助教。2014年4月より現職。

### Alumni

#### 研究は新しい発見と驚きに溢れています。

私は篠村研究室でユーグレナの光環境応答について研究をしました。この研究室を選んだのは、ユーグレナの研究について篠村先生が楽しそうにお話していたのを聞いて、自分も研究してみたい!と思ったからです。先生や大学院生、ポスドクの方が研究や施設設備の使い方を教えてくれるので、とても恵まれた環境で研究ができます。研究を進めていくと、新しい知識が身につくだけでなく、たくさんの驚きや発見ができるのでその経験を楽しむことができました。この研究の経験を将来にいかしていきたいです。



松本 健造 さん  
理工学部 バイオサイエンス学科  
2019年3月卒業  
(埼玉県立大宮光陵高校 出身)



経済学部

# 地域経済学科

学科について  
知りたい方は



経済学の基礎をベースに、地域でのフィールドワークを織り込んだ実学重視の教育を展開。

地域の活性化・再生に貢献できる人材を育成します。

## 地域の活性化・再生をめざそう！

都市や農山漁村といった身近な地域の望ましい未来を切り開いていくためには、世界や日本全体の中にそうした地域を位置づけて考える必要があります。そのために経済学および関連分野の基礎的科目を幅広く学べる仕組みをとっています。また、1～4年生の各学年に配置してある「演習」、「ライフデザイン演習」等でフィールドワークを踏まえた実践的な学習が可能です。

## CURRICULUM カリキュラム

### あらゆる角度から地域と経済を学ぶ。

#### 演習(2年の一例)

##### 地域活性化に対するアイデアを身につけた人材を育成します

この演習では、中心市街地の衰退に対する地域の取り組みについて研究します。人口が減少する中で、どのように地域社会が維持されているのか、那須烏山市を事例として調査し、分析し、考察し、発表することを目標とします。



#### 演習(3年の一例)

##### 調査手法について教室で学び、フィールドワークにて手法を実践

人口減少地域における活性化のあり方を、観光まちづくりを軸に研究します。地域調査の基本的な手法である、視察調査、インタビュー調査、アンケート調査を学び、地域の問題や課題について発見する力を身につけます。また、課題解決に向けた具体的なアイデアを模索する力を養います。



#### 公務員教養 I・II

##### 地方公務員試験の論文・作文試験の書き方を解説します

標準的な地方公務員試験の構成は、①基礎能力試験(択一式)②専門試験(択一式)③論文・作文試験(記述式)④面接試験等となります。なお、最近では、②の専門試験を行わない市町村も増えています。本講義では、③の論文・作文試験の書き方を取り上げます。志望先の市町村の状況を普段から良く把握しておくことも重要です。



#### 暮らしの経済

##### 日常生活をめぐる社会・経済問題を調査・研究する能力を高めます

大学を出れば大多数の者は会社や官庁に勤務します。それに備えて雇用をめぐる経済的・法的諸問題について学習します。また、病気・事故・失業などの際に活用できる各種の社会保障制度について、健康保険、年金、生活保護、失業保険制度などの概況と問題点を学びます。

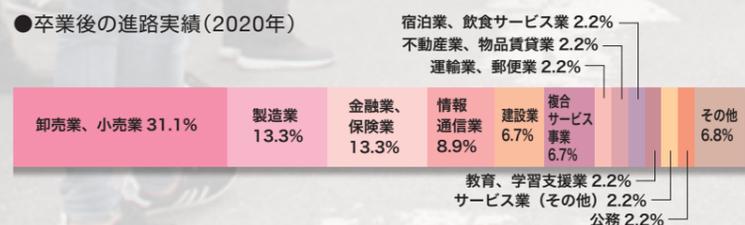


### 卒業後の主な進路

#### 地域の活性化・再生に従事

国内外の地域における、現状と問題点について学び、活性化するためにはどうするか、講義の他フィールドワークなど多角的な視点を身につけ、卒業後それぞれの地域で活躍し、社会に貢献できる人材を輩出します。

#### ●卒業後の進路実績(2020年)



#### ●主な進路先(2020年)

足利銀行/栃木銀行/栃木県警/警視庁/ヨークベニマル/とりせん/ヤナセ/河内土地建物/烏山信用金庫/中原証券/とちぎんTT証券/栃木信用金庫/トヨタカローラ栃木/タキゲン製造/全農栃木支部/JAグリーンとちぎ/文星芸術大学附属高等学校 ほか

#### 取得可能な資格

教員免許 中学校教諭一種(社会)、高等学校教諭一種(地理歴史、公民)/学芸員

# SEMINAR

観光、地方自治、農業など多くの分野で地方の活性化・再生に貢献するプロフェッショナルから直に学べます。



五艘みどりゼミ



観光を軸にしたまちづくりを学びます。2019年には福岡県の宗像大社を訪れ、世界遺産登録前後のまちの変化や、登録を契機とした新しいまちづくりの取り組みについて、現地で実際に関わっている方々と意見交換をしました。五艘ゼミでは、まちづくりの現場で頑張る方々と意見交換をしたり、時には一緒にプロジェクトを実施するなどして、まちづくりの楽しさや難しさを体験してもらうことを大切にしています。



林田朋幸ゼミ

地域経済学科では、栃木県那珂川町と地域振興に関する協定を結んでおり、那珂川町での実習を行っています。那珂川町で行われるイベントへのスタッフとしての参加、生活に関するインタビュー調査、手作りガイドブック・SNSによる情報発信、現地での実習成果報告会を行い、地域社会の実態について学んでいます。



丹羽孝仁ゼミ



「ライフデザイン演習」は大学の学びの第一歩です。時には学外でも行い、2018年には宇都宮市の中心市街地に出かけました。まちづくり団体からその思いや活動内容を伺ったほか、同地で開催されている「まちゼミ」について参加事業者から直接話を聞きました。それを基にゼミ内で中心市街地の課題と展望を議論しました。



乗川聡ゼミ

乗川ゼミでは「大学生の地域活動参加促進」という研究課題の下、県内のNPO団体が主催するボランティアやソーシャルビジネスなどの活動に実際に参加・協力したうえで、大学生の視点による地域問題解決策と、大学生が地域活動に参加しやすくなるようなアイデアを議論・提案しています。



内貴滋ゼミ



「人々のために生きる公務員に挑戦」をテーマに宇都宮市消防局、栃木県庁、自治医科大学、宇都宮市議会、茂木町、足利銀行等を訪問し、自らの夢と希望をもち、ふるさとの第一線で働く姿に触れ、意見交換をします。また、ディベート演習やスピーチコンテストも行い自分の意見を的確に表明できる訓練も楽しく行っています。



## セミナーってこんな感じ

### Professor

「地域」という大きなキャンパスで「みんな」のために学ぼう。

今、受験生の皆さんは、志望校を目指し「自分のための学び」に専念していると思いますが、大学では、社会への貢献につながる「みんなのための学び」も大切です。地域経済学科の学生たちは、ゼミで体験するフィールドワークを通じてそのことを痛感し、教室での座学にも熱心に取り組んでいます。当学科のキャンパスは教室だけではなく、「地域」という大きなキャンパスの中で「みんな」が望むことを理解し、自らの進むべき道を見つけてください。



乗川 聡 講師  
経済学部  
地域経済学科

### PROFILE

1972年生。早稲田大学大学院商学研究科博士課程単位取得満期退学。パリ第4大学博士課程留学。専攻分野はフランス経済史・経営史。趣味は音楽鑑賞(クラシック中心)、ピアノ。

### Student

1年次からのゼミ体験が将来の目標を明確にしてくれます。

1年次のライフデザイン演習Ⅰは、前期と後期とで別のゼミを体験でき、これから学びたいこと、将来なりたい自分を考えるきっかけを与えてくれます。前期はフィールドワークとして道の駅に出かけ、来客数を増やすための企画をグループで考えて、後日、発表しました。発表後、ほかのグループから自分たちでは思いつかなかった意見も出て、新しいアイデアを生む面白さを知りました。今後もゼミの活動にじっくり取り組み、学びを深めていきたいです。



大島 諒也 さん  
経済学部 地域経済学科4年  
(埼玉県立桶川高校 出身)



医療技術学部

# 柔道整復学科

学科について  
知りたい方は



医療技術者として科学的根拠を持って治療を行えるよう、生物学・医学・生命倫理を重視した教育を実施。  
患者の立場に立った施術ができる柔道整復師を養成します。

## CURRICULUM カリキュラム

### 基礎知識を徹底的に学び教養を深める。

#### 整復実技

本格設備で実技を繰り返し、実践力と応用力を身につける

複数の包帯法、ギブスの着脱など、柔道整復師やアスレティックトレーナーに求められる重要な実技です。国家資格や各種資格の取得、将来に向けて高い技術と応用力が着実に身につくように指導します。



#### スポーツ現場実習

豊かな人間性と倫理観を有したアスレティックトレーナーになるために

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー試験を受験するには有資格者の下で180時間以上の現場実習を行うことが求められています。日本スポーツ協会の指定実習内容は①見学実習、②検査・測定、評価実習、③スポーツ現場実習、④アスリハ実習、⑤総合実習です。本実習では日本スポーツ協会の指定した実習内容を通年にわたり学生トレーナーとして実際のスポーツ現場に於いて実践活動を行い、教室で学んだ知識と技術を定着させることを目的とします。3年生では②、③、④の現場実習を行っています。



#### 柔道実技実習

畳145帖の広々とした柔道場で、柔道を通してルーツを理解

柔道整復師の原点である柔道への理解を深めるために、2年次の必修科目として柔道の実技実習を取り入れています。柔道未経験者も安全に柔道を学べる内容になっています。



### 高度な技術と知識を備え、健康をサポート！

柔道の伝統技術をいかし、骨折、脱臼、捻挫などを手術せず治療する柔道整復学。その治療技術を身につけると同時に、医師やスポーツ医学とも連携し、多角的な視野をもった幅広い人材の育成をめざしています。  
さらに国家試験に向けた応用力を高め、臨床実習は附属接骨院で行います。

#### 卒業後の主な進路

##### ●卒業後の進路実績(2020年)

#### 接骨院や各種医療機関へ

柔道整復師、トレーナーなど充実した試験対策制度でサポート。接骨院や整形外科、介護福祉施設、スポーツ関連企業などへ就職。卒業後は大学で学んだ知識と技術をいかしながら働いています。



##### ●主な進路先(2020年)

栗原整形外科/下條整形外科/尾崎整骨院/おおがね整骨院/紫塚接骨院/名倉堂 刈屋接骨院/東京消防庁/東京医療専門学校/家族の家 ひまわり/千葉スパル/栃木ブルックス/矢板セントラルスポーツクラブ/中学校教員/帝京大学大学院 ほか

#### 取得可能な資格

柔道整復師国家試験受験資格/アスレティックトレーナー受験資格/社会福祉主事任用資格/教員免許 中学校教諭一種(保健体育)、高等学校教諭一種(保健体育)

※教員免許とアスレティックトレーナー受験資格の2つを取得する場合は4年以上かかります。

# LABO

第一線で柔道整復師をはじめ、医学、理工系、スポーツ医学などの先生から実践的に学べます。



大塚博史研究室



臨床における患者さんをみる能力は、いかに患者さんの問題点に着目しながら考える習慣(問題指向型方式:POS)が根付いているのかどうかによって左右されます。また、医師をはじめその他の医療従事者は、この考えをベースに医療行為を行っています。本研究室では模擬患者を用いて問診・機能評価を行い、そこから患者さんが抱える“問題点”の抽出が行えるようになることを目標に演習を行っています。



庄司智則研究室



本研究室では、スポーツ医学の観点から、傷害予防ならび競技力向上のための効果的なトレーニングに関する調査・研究を推進し、スポーツ現場に貢献することを目指しています。卒業生も様々なフィールドで活躍しています。



田口大輔研究室

研究室では「運動器」をテーマとして研究をしています。柔道整復師の臨床現場では外傷に対する治療(修復、固定)だけでなく、運動器の機能低下に対する回復を目的とした安全で効果的なトレーニング法や予防法が必要になります。そのため、研究室では種々のテーマに対して治療法やトレーニング方法や効果を検証しています。

# FACILITY

医療の現場に近い実習設備を完備。アスレチックトレーナーを養成するための機器も充実しています。

- トレーニングルーム
- 帝京豊郷台柔道館
- 帝京豊郷台接骨院
- 実習室
- BIODEX(多用途筋機能評価運動装置)
- 超音波診断装置



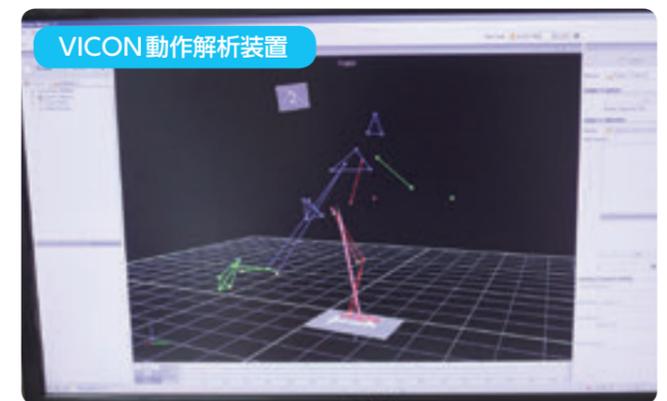
帝京豊郷台柔道館

世界水準の国際規格の畳145帖の広さで柔道の練習をすると、普通の授業でもその独特の雰囲気と緊張感を体感できる道場です。柔道実習やクラブ活動で活用するほか、館内はバリアフリーの造りなので地域活性化に貢献できるように青少年育成の柔道教室としても開放されています。地域の方々とコミュニケーションも深められ、医療人育成にいかせる施設です。



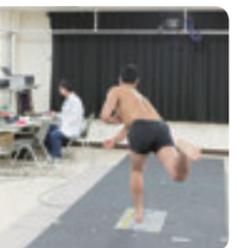
帝京豊郷台接骨院

4年次に、近隣の方々が治療に訪れる接骨院として開院している帝京豊郷台接骨院で実習を行います。患者さんの状態を観察したり、コミュニケーションをとったりし、患者さんに向き合うことを覚えます。現場経験を重ね、医療人としての人間性も兼ね備えていきます。



VICON 動作解析装置

VICONとは、任意に設定された3次元空間内にある任意のオブジェクトの位置情報(x, y, z)を時間軸に沿ってリアルタイムに解析し、保存、出力するシステムです。身体重心や床反力を可視化することができ、近年では動作分析には欠かせないシステムです。VICONを用いることにより、動作の運動学、運動力学的な分析が行え、臨床やスポーツ現場における動作分析にいける知識の習得が可能となります。



## 研究室ってこんな感じ

### Professor

“科学的視点をもった”思いやりのある柔道整復師へ。

研究室に所属する学生は、それぞれが興味を持ったテーマを見つけ実験を行い、データを分析・考察し結論に導くことを目標としています。研究テーマをもとに問題設定、情報収集、分析、論文形式へのまとめという一連の研究プロセスを担当教員の指導のもと実施しています。研究成果は、日本柔道整復接骨医学会や関連学会の学術集会で積極的に発表を行っています。学生のうちから興味のある分野を見つけ疑問を自分自身で研究し、科学的な視点で検討することができるようになることは臨床においてとても重要です。



大塚 博史 講師  
医療技術学部  
柔道整復学科

#### PROFILE

柔道整復師の資格取得後、接骨院勤務を経て、2014年3月まで7年間、医療法人淳良会開目病院に勤務(退職時、リハビリテーション科長)。鍼灸師、専科教員免許の資格を持つ。

### Alumni

興味のあることを研究対象にできるので、楽しみながら研究しています。

私の研究室は与えられたテーマがあるのではなく、自分が興味のあることなら何でも研究対象に出来る研究室でした。私は高校時代に足を怪我して松葉杖を使っていた際、不便や危険を感じる事があったので、松葉杖の握りの高さによる筋肉の疲労をテーマに研究しました。筋電図を使って疲労度の測定をするのですが、友人に協力してもらって被験者になってもらい、データをとりました。この研究では、柔道整復学科の基礎である解剖学や生理学、運動学の知識も役に立ちました。



小島 萌夏さん  
医療技術学部 柔道整復学科  
2019年3月卒業  
(埼玉県立浦和西高校出身)

## 施設ってこんな感じ

### Professor

実践・実習授業が充実した理想教育を求めて

柔道整復学科では医療、スポーツトレーナー、介護と幅広い領域に適應できる人材を育成します。それには身体の構造や機能を熟知した上で個々の体に合わせた施術が必要となります。そのため実習授業の充実を図り包帯法・検査法などの基礎実習から、ギブス固定や金属副子固定など骨折・脱臼・捻挫・打撲・肉離れの応用実習を経験豊富な教師陣で実践教育します。臨床実習は2つの附属接骨院にて全学年で実施し、実際の患者で症例を学びます。また、当学科は大学院を備え、医療・スポーツ科学に関する様々な研究設備が整っています。



櫻井 庄二 教授  
医療技術学部  
柔道整復学科

#### PROFILE

学科設立から就任。柔道整復師、薬剤師、鍼灸師、あん摩指圧マッサージ師、ケアマネージャー、機能訓練指導員の資格を有し、接骨院開業25年の経験と症例をいかした柔道整復実習授業を担う。

### Alumni

充実した学生生活を通じ、将来像を明確に持てました。

中学から陸上をやってきて、ケガや腰痛に苦しむ経験をしたため、将来はスポーツ選手の治療に携わりたいと考えました。広々とした実習室には、1学年全員同時に授業を受けられる十分な数のベッドがあり、1学年全員が同時に授業を受けることもできます。実習では、学生同士が施術者と患者の役となって包帯やテーピング、ギブスによる固定などの練習をします。実際に接骨院で使用されている機器を用いて実践的に学べるので、技術を身につけやすく、同じ目標を持った仲間とともに頑張ることができました。



齋藤 晴香さん  
医療技術学部 柔道整復学科  
2019年3月卒業  
(作新学院高校出身)

# キャリアサポート



## 個々の学生に向き合った支援を大切にしています。

宇都宮キャンパスのキャリアサポートはきめ細かく丁寧な就職活動を支援する体制が整っています。企業情報に詳しい各学科の教員と職員で構成された就職委員会は一般企業や公共関連とのネットワークをいかし、最新の進路情報の公開、希望に沿ったインターンシップ先の紹介、就活力や面接力を培い伸ばす機能的なプログラムを実践しています。

### STAFF VOICE

## 豊富な講座、セミナーに加え、個別面接まで実施。自ら第一歩を踏み出せるよう支援します。

担当  
落合 昌弘

就活をどう始めたらいいかわからず、悩む学生が多いです。私たちは学生との距離感を大切に、信頼関係を築きながら支援を行っています。まず、就職活動が本格的に始まる前から自己分析や論文作成、業界企業研究、応募書類作成、面接対策など、さまざまな講座やセミナー等を継続的に開催し、段階を踏んで準備できるカリキュラムを用意。また、全学生に対して個別面談を実施して、一人ひとりに合わせたアドバイスをしています。就職活動を通して、見違えるほど成長する学生をたくさん見てきました。働くことの意味を理解し、社会人になるという自覚を持って、自ら第一歩を踏み出してほしいです。



### POINT 帝京ならではの情報をいかに使えます

#### 1 教員・職員の連携で学生の希望に沿う

各学科の教員とキャリアサポートセンターの職員で相互連携が図れる就職委員会を組織し、業界情報と、学生の志望にマッチした就職支援に取り組んでいます。委員会内での横断的な情報共有が学生へのベストな情報提供を可能にしています。

#### 2 体系的に学びを深めることができるキャリア科目

キャリア科目では、卒業後のキャリア形成について現実的に考えるために、社会や職業についての理解や興味・関心、能力、価値観などの自己理解を深めることを目的にしています。2年生から4年生まで体系的にキャリア科目が配置され、積み上げ式で学びを深めていくことができます。

#### 3 目指す将来へ、企業と学生のマッチング

キャリアサポートセンターのスタッフが、採用担当者から企業が求める人材や企業風土などをヒアリングし、学生との個別面談を通して、希望する職種や適性とマッチングさせながら就職活動のサポートを行っています。

### SUPPORT キャリア形成に直結する支援体制

#### 1 インターンシップの受け入れ企業が豊富

地域性と大学ネットワークをいかした実習先は開発メーカー、公共団体、IT企業、サービス産業など多岐に渡り豊富です。事前に企業説明会や企業マッチングなどの指導も徹底しているので、着実な進路選定にいかせます。

#### 2 国家試験対策に教員一丸となり対応

進路やキャリア形成にいかせる国家資格や各資格取得に向けて丁寧に指導します。資格内容や資格がいかせる分野、職種などへのアドバイスや指導を行い、試験直前まで学生一人ひとりへのサポートを実施しています。

#### 3 卒業後の進路変更やスキルアップによる転職に対応

総合人材サービスを行っている「東京海上日動キャリアサービス」と提携した新宿サテライトオフィスでは、未就職や転職希望の卒業生と在学生在を対象にした就職支援活動を行っています。

### スケジュール

	4月	5~6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年生					第1回キャリアガイダンス 将来の進路に向けた2年生向けのキャリアガイダンスを実施。			2年生向け 就活準備講座			第2回キャリアガイダンス 学生生活の振り返りと就活準備の進め方についてのガイダンスを実施。
3年生	第1回キャリアガイダンス オリエンテーション、就活スタートアップ講座を通じて就職活動の進め方を学ぶ。  英会話課外講座開講(前期) 英会話、TOEICを中心に、資格取得を目指す学生が対象。多彩な講座を用意。  公務員模擬試験 公務員を目指す学生を対象とした模擬試験を実施。	公務員ガイダンス 公務員を目指す学生を対象としたガイダンスを実施。  第2回キャリアガイダンス インターンシップの応募方法や、企業訪問の際のマナーを中心としたレクチャー。  筆記試験ガイダンス 筆記試験の種類や対策、勉強のコツなどをわかりやすく説明する。  SPI模擬試験 性格・能力判断テストに向けた模擬試験を実施。  ファイナンシャルプランナー-技能士講座 FP3級技能士の資格取得を目指す講座。  インターンシップES作成講座 自己PR・志望動機を中心としたインターンシップ応募書類の書き方を学ぶ。  U-1ターン就職ガイダンス① 地方就職を希望する学生向けの学内フェアを開催。	業界研究セミナー 就職活動に欠かせない業界・企業研究について学ぶ。  スーツ着こなし/メイクアップ講座 ビジネスマナーとしての身だしなみについて学ぶ。  SPIスタート講座 SPI対策のスタートとして、基礎的な内容を中心に学ぶ。	インターンシップへの参加 実際に企業の業務を経験することで、実務に近い就業体験を経験する。 インターンシップ後、プレゼンテーション形式の成果発表会を開催し、今後の修学や進路の再確認に役立てる。  公務員試験対策講座* 公務員を志す学生に向けた講座を実施(74コマ:3月迄)	SPI夏季集中講座 筆記試験(能力判断テスト)の集中講座。  第3回キャリアガイダンス 後期に向けて重要となる動き方を把握する。先輩の就職活動体験を聞ける「内定者体験報告会」も実施。  求人登録票面談 就職活動をするための求人登録票の提出と同時に全員面談を実施。  英会話課外講座開講(後期) 英会話、TOEICを中心に、資格取得を目指す学生が対象。多彩な講座を用意。	論文作成講座 就活で求められる論文の書き方を学ぶ。  自己PR講座 自己分析を行い自身の強みをいかした自己PRのまとめ方を学ぶ。  応募書類・志望動機作成講座 履歴書やエントリーシートに記入する志望動機の書き方を学ぶ。	SPI-WEBテスト対策講座 12月に実施する模擬試験対策を実施。  第4回キャリアガイダンス 面接試験についての対策や心得を中心に就職活動本番に備える。	SPI模擬試験 性格・能力判断テストに向けた模擬試験を実施。  SPIフォロー講座 試験問題のほか、新たな練習問題を実施。  模擬面接会 専任スタッフの指導のもとで、集団面接を体験。フィードバックも行います。  グループディスカッション体験会  SPI冬季集中講座 筆記試験(能力判断テスト)の集中講座。	学内合同企業セミナー事前説明会(出陣式) 本番直前の心構え、直前準備、企業セミナー参加時のマナーなど全員で就活スタートを切るための決起集会。  就職EXPO参加 都内で開催される大規模な就職説明会に参加(無料バス運行)。	学内合同企業セミナー(2~3月) 約180社の企業・団体が参加する学内企業セミナー。	
4年生	学内個別企業説明会 宇都宮キャンパスを企業採用担当者が訪れ、学生に説明会を実施。(4月以降随時開催)										

### 公務員試験対策講座\*

8月~3月の土曜日・夏季休暇・祝日を中心に計74コマ開講して合格を目指す。地方公務員(市役所等)を基準とし、基礎期(48コマ)、直前期(24コマ)、論文・面接対策(2コマ)と段階的に学ぶ。  
公務員試験の知能5科目(数的処理、判断推理、空間把握、資料解釈、文章理解)のうち、受験生が苦手とされる「数的処理」と「判断推理」について苦手意識を少しでも緩和できるように、次のような工夫を施した講義を実施する。

※日程や内容については、事情により、変更する場合があります。

# キャリアサポート

## 体系的に学びを深めることができる「キャリア支援授業」

キャリア支援授業では、卒業後のキャリア形成について現実的に考えるために、社会や職業についての理解や興味・関心、能力、価値観などの自己理解を深めることを目的としています。2年生から4年生まで体系的にキャリア科目が配置され、積み上げ式で学びを深めていくことができます。



### 2年次

#### キャリアデザイン1・2

2年次キャリアデザインでは、社会経済状況や就職状況を踏まえ、業界・業種研究を行います。更に、職業についての興味関心、働くことに関する価値観、強み弱みなどを把握し、職業選択に向けての準備を行います。

#### プレインターンシップ

3年次に体験するインターンシップを見据え、どのような働き方に興味関心を持っているのか考えたり、就職活動前におけるインターンシップの意義を学ぶなど、職業理解を中心に授業をすすめます。

### 3年次

#### キャリアプランニング1・2

キャリアプランニングの意義について学び、自らの社会的役割について認識するとともに、自らの勤労観、職業観を明らかにしていきます。さらに、外部講師を招き職種・業界・企業研究を行い、社会で活躍する人材について学びます。

#### インターンシップ

夏休みに行うインターンシップに向けて具体的な準備を行います。インターンシップの意義を学んだ上で、参加の目的を明確にします。特にエントリーシート作成に向けて、自己PRや志望動機の書き方を習得します。また、社会人としてのマナーについて学びます。3年次通年で開講されています。

### 4年次

#### キャリアプランニング3

3年次のキャリアプランニングに引き続き、4年次では自己のキャリア形成のためのさらなる勤労観・職業観の育成と社会人としての必要なスキルを育成することを目標とします。また、就職活動中の学生に対しては、今後の具体的なキャリアプランを考えられるようにしたうえで、それを実現するための実践的な活動について、基本的事項を習得していきます。

## インターンシップ

大学生の内に一般社会における職業体験ができる絶好の機会がこの制度です。

一般的には職業について理解を深めることが主たる目的となっていますが、卒業後の就職につながることもあります。

通常は3年次の春期休業や夏期休業の長期休暇期間を利用して実施されることがほとんどで、本キャンパスでは授業として履修するケースと学生が個人で企業に申し込みをするケースの2種類があります。

授業として履修する場合は、2・3年次で開講されるインターンシップ関連科目を受講し、夏期休業中に5日間以上の実習を行います。また、実習後には報告書を提出し、報告会にて学んだことを報告します。

学生が個人で企業に申し込みをする場合でも、インターンシップ希望学生の一人ひとりが、本学代表として企業の方と接することを見据えて、実習エントリーシートの記入についてのアドバイス、ビジネスマナー、報告書の書き方など、キャリアサポートセンターでは、さまざまな指導やフォローを行っています。

### 主なインターンシップ先 (2018年度・2019年度)

- 宇都宮コミュニティメディア (ミヤラジ)
- 秋田県庁
- あづま食品(栃木工場)
- 宇都宮市
- 宇都宮市まちづくりセンター
- エーシーエム栃木
- オータニ
- オフィス エフエイ・コム
- カワチ薬品
- 鬼怒川グランドホテル
- ケイエムシー
- 埼玉県 環境科学国際センター
- 佐野市役所(市民生活部環境政策課)
- 滝沢ハム
- 長府製作所
- 栃木銀行
- 栃木県水産試験場
- 栃木県庁
- 栃木県農業試験場(病理昆虫研究室)
- トヨタウッドユーホーム
- 日信ソフトエンジニアリング
- 八戸市
- 富士電機
- 丸彦製菓
- 茂木町役場
- 山形県庁
- モビリティランド(ツインリンクもてぎ)

## 内定者REPORT (2019年11月時点)

### 機械・精密システム工学科



**中村 壮流さん**  
内定先:三菱ふそうトラック・バス(株)

#### エンジンの研究をいかし、自動車業界を発展させたい。

入学当初はまだ自動車業界で働きたいという明確な希望はありませんでした。自動車好きの友人が集まるこの学科で共に学び、自動車メーカー出身の先生方の講義や話を聞くうちに、「日本の産業を支えている自動車業界で働きたい」という思いが自分の中で強くなっていました。

研究室では商用車のエンジンを用いて研究を行っていたので、商用車の電動化や自動化に特に力を入れ、他社よりグローバルな環境で自動車開発に携わっている三菱ふそうトラック・バスに魅力を感じ、就職を決めました。大学で学んだことをいかし、自動車業界の発展に貢献できればと思っています。

### 情報電子工学科



**倉又 龍ノ介さん**  
内定先:(株)インターネットイニシアティブ

#### 知識とリーダーシップを強みに、必要とされる企業に就職。

IT企業に勤めている父から話を聞き、IT関連に興味を持つようになりました。高校生のときに、C言語に触れて簡単なシステムを作るようになり、より知識を得たいと思い情報電子工学科に入りました。大学では頻繁にグループワークの授業があり、グループリーダーを務めることが多かったため、リーダーシップを身につけることができました。

就職先を決める際には、やりたい仕事ができる環境、福利厚生、給料など、さまざまな希望がありましたが、就職活動をするうちに、最終的に私のことを必要としてくれる企業で仕事をしたいと思い、今の内定先に決めました。

### 航空宇宙工学科



**長崎 茉依さん**  
内定先:(株)IHI

#### 憧れの航空業界に就職。働きながら自分の視野を広げたい。

幼少期より宇宙に興味があり、高校生の頃に人工衛星など、航空宇宙に関して勉強したいと思うようになりました。帝京大学には人工衛星を作るサークルもあったので、入学を決めました。大学の講義で航空機について学ぶ機会があり、次第に航空機にも興味を持つようになったので、航空機関連の研究室に入りました。

IHIは航空系の就職を希望する私にとって憧れでした。また、航空事業だけでなくほかの大きな事業も手掛けているため、「さまざまなことに興味がある私の視野を広げてくれるのではないか」と思ったので選びました。

### バイオサイエンス学科



**村上 晴香さん**  
内定先:(株)資生堂

#### 実際に働く人に会い、一緒に働きたいと思って決めた。

高校の頃から化学が大好きだったので、もっと深く学びたいと思い、バイオサイエンス学科に進みました。大学で品質管理について学ぶうちに、企業で品質管理に関わりたと思うようになりました。

2019年に栃木県大田原市に資生堂の新工場ができることを知り、もともと化粧品が好きだったこともあり、漠然と資生堂で働きたいと思うようになりました。そして、大学の合同企業説明会に参加したときに、実際に資生堂で働く方々と出会ったことで、「この人たちと一緒に働きたい!」と強く思い、資生堂への就職を決めました。

### 地域経済学科



**渡邊 真衣さん**  
内定先:(株)栃木銀行

#### 地域の要・地方銀行に就職。地域の活性化に貢献したい。

自分の生まれ育った栃木県が好きで、地域経済に興味を持ったため、地域経済学科を選びました。ゼミのフィールドワークでは、公務員の方や民間企業の方々と実際に意見交換をし、それぞれの仕事に対する理解を深めることができました。それにより、自分の将来について具体的なイメージを思い描けるようになると同時に、期待も膨らみました。

自分の地元である栃木県に地域貢献したいという思いが強かったので、地域の方々にとって欠かせない存在の栃木銀行に就職を決めました。栃木県のさらなる活性化に貢献したいと思っています。

### 柔道整復学科



**加藤 瞭さん**  
内定先:広島県立学校教員

#### 体育を通してコミュニケーションをとる楽しみ、喜びを伝えたい。

高校時代に進路で柔道整復師か教員かで悩んでいた時に、帝京大学は柔道整復師国家資格と教員免許の両方を取得できることを知り、進学を決めました。入学後は両方の資格取得に向けてプランを立てて勉強を進めました。また、教職課程で一緒に学ぶ他学科の人たちとの交流から、色々な考えや価値観に触れ、自分の視野を広げる事ができました。

将来の目標は、生徒たちに「先生の授業が楽しみ。早く学校に行きたい。」と思ってもらえる教員になることです。生徒が楽しみながら学べる授業を実践しながら、一緒に成長していきたいと思っています。

# 私のキャンパススポット



食堂

## 食堂

リーズナブルでボリューム満点！

【残間さん】昼休みは友達と一緒に食堂に行くことが多いです。明るく開放的で、落ち着ける場所ですね。

【林さん】僕は唐揚げランチが好きですね。おろしダレ、タルタル、ブラックペッパーなど味のバリエーションが豊富で「今日は何かな」と楽しみなんです。

【辻さん】学食では、栄養バランスを考えた

食事が取れるのがいいと思います。節約したいときはおにぎりを買いますが、1個60円と安いのにおいしいですよ。

【菊池さん】学食のカレーはスパイスが効いていて、けっこう辛め。カレーうどんはマイルドで食べやすいです。さらに夕食の提供も始まり、便利になったと思います。

## 図書館

学習室などの設備と10万冊以上の蔵書が！

【辻さん】試験勉強や課題などが自宅では

かどらないので、集中したいときは図書館をよく利用しています。

【残間さん】僕もテスト前になると、学習室を予約して、そこで勉強していますね。

【林さん】一人で集中するのもいいし、みんなで使えるグループ学習室もホワイトボードなどがあって使いやすいですよ。あと、僕は車が大好きなので、車の専門誌が置いてあるのがうれしいです。



残間 巧人さん

菊池 未夢さん

林 直輝さん

辻 晴香さん



図書館

学習室は集中して勉強ができます！



体育館

## 体育館

気分転換や体力づくりに活用できる！

【菊池さん】柔道整復学科にはスポーツが好きな人が多く、空き時間には男女混合でバスケットボールをやっています。

【残間さん】僕も小中高とバスケ部だったこともあって、大学に入ってからもよく体育館でバスケをやっていましたよ。

【林さん】「帝京杯」というバスケットボール大会も盛り上がりますよね。



CL教室

## CL教室

自由に使えるパソコンがズラリ！

【残間さん】キャンパス内にCL教室は3カ所あり、1カ所はいつも自由に使えるように開放されています。

【辻さん】ネットで調べものをしたり、提出課題のレポートを作成したりできます。

【林さん】一人ひとりにネットワークドライブが割り当てられていて、ログインすると自分用の画面になるんですよ。

ツリーの設置もされますよ。

【辻さん】学友会が主催する季節行事などあって、季節感が楽しめるのも魅力ですね。



## 沿道

気軽にお花見気分が味わえる！

【菊池さん】キャンパス内には、あちこちに桜が植えられていて、春はとてもきれいです。学食のテラスでは桜を見ながらランチもできます。

【林さん】正門や北門からバスロータリーまでの沿道などは桜が見事です。クリスマスの前には、イルミネーションの装飾や



沿道

沿道の桜は今年もきれいでした！



格納庫

テレビ番組のロケが行われることも！

# 課外活動紹介

多彩な団体が活動しており、他の学部学科の仲間との交流も盛んです。課外活動に参加することで有意義な経験が得られます。

## 仲間との交流を通じて、自らの可能性を追求

### 帝京フォーミュラプロジェクト

2017年の第15回全日本学生フォーミュラー大会初参戦で94チーム中73位の成績を収めました。2回目の参戦で93チーム中37位と大幅に順位を上げることができました。3回目の出場となった今回は、昨年度から大幅な変更を行わず車両の重心高を下げることで、車両の軽量化することにより運動性能の向上を目標に設計・製作してきました。終始天候が変わりやすく、車両にも問題発生するという難しい状況の中チームで協力し全種目出場することができました。結果は、目標の20位には届かず106チーム中54位という結果となってしまいましたが、車両が破損することなく大会を終えられたことはメンバーの1年間の努力が報われた瞬間でした。

次の大会では達成することのできなかった20位以内を再度目標に掲げて活動していきます。

車やバイクが好き、機械でものを製作したい、設計がしたい、将来役に立つことをしたいなど興味がある方は大歓迎です。一緒に1台の車両を完成させましょう！

### 学生の手で企画・設計・製作を行ったマシンで「全日本学生フォーミュラ大会」に参戦！



部長 佐々木 滉太さん  
理工学部 航空宇宙工学科2年  
(静岡学園高校 出身)

ものづくりの企画・マーケティング・設計・製作・試験・コスト管理などが体験できます。企業との関わりも多いので、就職活動にも役立ちます。車が好きなら、大歓迎です！



### ロボラボ

## 世界最大のロボットコンテストで2017年には3位入賞の快挙を達成！

自律型ロボットの設計・製作・プログラミングを学ぶとともに、ロボコン世界大会上位入賞を目標に活動しています。

2015年の設立後「World Robot Olympiad(WRO)」の日本大会で3年連続優勝という圧倒的な成績を収め、2017年のコストリカ国際大会では世界3位の銅メダルを獲得しました。2019年のハンガリー国際大会でも世界6位に入賞し、高度な技術を世界に示しました。2017、2018年にうつつのみや市民賞、2018年3月には沖永荘一学術文化功労賞を受賞し、現在も新たなチャレンジを続けています。和気あいあいとした雰囲気の中でロボットのことでなく、授業や課題の悩みも相談できます。



部長 飯田 雅裕さん  
理工学部 情報電子工学科3年(コードアカデミー高等学校 出身)

ロボット製作を通してソフトウェアとハードウェアの知識、そしてチームワークの大切さを学びました。お互いに協力し合っ一つのものを作り上げる、かけがえのない経験になります。ぜひ、私たちと一緒にロボコン世界大会に行きませんか。



沖永荘一学術文化功労賞(2018年3月)

### バレーボール部(男子)

現在の部員数は、4年生から1年生まで合わせて30数名。同じ学年同士も、先輩と後輩も、みんな仲のよい部です。毎年、夏と冬には自分たちが主催する「帝京杯」という大会があるほか、6人制の「全日本クラブカップバレー」などにも参加しています。活動は基本的に水・金の17時から21時ごろまで。ほとんどのメンバーは経験者ですが、大学に入学してから始めた人もいます。社会人チームとの交流も多く、年上の人たちに勝てたときはうれしいです。



部長 田村 陽輝さん  
理工学部 情報電子工学科3年  
(栃木県立那須清峰高校 出身)

大会でどうやったら勝てるのか、個人の課題などを話し合い互いの士気を高めあっています。一人一人の個性が豊かでとても面白く楽しい部活です！一緒にバレーをしましょう！



### 宇宙システム研究会

本会は学生主体の小型人工衛星や簡易ロケットの制作を通じて、宇宙システムについての知識、理解を得ることを目的として活動しています。



### 帝京トレーナーチーム

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの勉強を行っています。アスレティックトレーナーを目指したり、学生トレーナーをしたり、スポーツ好きやサポートに興味を持っている人が集まるチームで、夏と春には八王子キャンパスで合同勉強会も開催します。



### 軽音楽部



軽音楽部は現在部員約50名で活動しています。主な活動は毎月行われる定期ライブがメインで、春は花見、夏は合宿、秋は学園祭、冬は温泉旅行と様々な行事があります。防音室という立派な部室で気兼ねなく音を出して練習できるため、既に楽器を演奏できる方はもちろん、楽器に触ったことのない方も大歓迎です。大学から楽器を始めた部員も大勢います。皆で音楽を一緒に楽しみましょう!!

### 弓道部

部員数15名で和気藹々活動している弓道部です。弓道部での活動は春・夏・秋に毎年大会が開催されるので積極的に参加したり、春には部員でお花見・新年会、夏は合宿に参加、秋は文化祭で出店、冬には忘年会やクリスマス会などを行っています。弓道部の練習日は基本、月曜・水曜・金曜の17:00~19:30まで、土曜10:00~15:00までが練習日となります。入部すればきっとあなたにとって最高の日々が待っているはず。興味がある方は弓道場までお越しください！



### 生物研究部

生き物好きが集まっています。普段はグループ毎に分かれて研究・実験を行い、大がかりな実態調査などのフィールドワークは全員で活動します。生物について興味や少し探究心がある方は大歓迎です。



### 防災ボランティアERSU

被災地や宇都宮周辺でボランティア活動を行い、防災意識の向上を目指しています。3月には宮城県を訪れ、地元の方に東日本大震災当日のお話を伺って震災の現状を知り、また宇都宮市主催の防災訓練に参加したりと活発に活動しています。



### 映画制作部TES

充実感を味わえる映画づくりを仲よく行っています。関東圏の多くの大学が加盟する映画サークルOMECに所属し、出演作品で2017年に最優秀作品賞、主演女優賞、2018・2019年には主演男優賞などに輝いています。

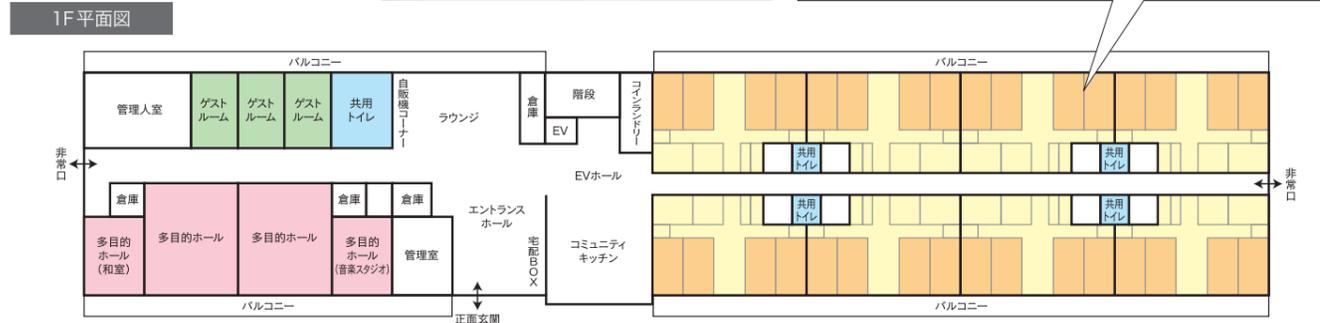


# 国際学生寮

キャンパス内の、留学生と日本人学生の学生交流の場



国際的に活躍できるグローバル人材の育成を目的とした国際学生寮が2018年4月にオープンしました。寮内はプライバシーと交流を考慮し、4人制ユニットの個室でのセキュリティと様々な設備を配しています。1～3階は男子専用、4階は女子専用フロアになり、管理人が24時間常駐し、安心と安全を確保しています。



もっと知りたい方は

**寮費 月額 36,000円(消費税込)**  
設備管理費・光熱水費・インターネット回線料含む  
※入寮時のみ、入寮費30,000円がかかります。

- 地上4階建て 最大収容人数:200名
- 女性専用フロアあり(4階)
- 4人制ユニットで個室入居(個室は8.4㎡)
- 多目的ホールでの研修・レクリエーションの集い

# 海外留学レポート

夏休みを利用して海外提携校へ留学し、グローバル人材へのスキルアップ

本キャンパスでは、2～4週間の短期留学ですが、現地で言語や文化に触れる機会を提供し、グローバル化の魅力を感じてもらいます。

## アメリカ語学研修

●アメリカ留学生 航空宇宙工学科:杉本秀真  
バイオサイエンス学科:牛込雄太、篠原千佳

研修の初日は自分の英語に自信がなく、伝えられない場合は、翻訳したものを見せたり聞かせたりすることで理解してもらいました。しかし、日が経つごとに、分からないことは簡単な英語で質問する機会を増やすことにより、多くの英語を使えるようになりました。研修では、平日の午前中は、書籍の読解、日常会話、基本的な文章の書き方などを学び、昼食では個々にトライン大学の学生が付き添ってくれて、当日の予定や大学の案内などをしてくださいました。午後には土木工学や機械工学などの各分野のワークショップがあり、特にチョコレート作りと土木工学のワークショップが単に学

ぶだけでなく、考えることも培われました。その他、観光先で英語での解説を聞いたりビジネスカーセルセミナーと言う全員で目的を達成するゲームを行ったり、日本の文化・慣習である巻き寿司の作り方や名刺交換方法を教えるなどして、交流を図れる機会を十分に活用しました。これによって、英語を話す機会が格段に増えました。宿泊先はホームステイとなるが、ホストファミリーではいろいろな人と会える機会を設けてもらい、いろいろな人とのつながりを重視してコミュニケーションの大切さを今回の留学を通じて学びました。最後に、海外での生活体験の中で、日本の文化(けん玉や折り紙など)を伝えてゆくことが大切であり、語学を学ぶ上で大切なツールになると感じられました。

## メキシコ語学研修・交換留学

●メキシコ留学生 機械・精密システム工学科:岩井宏樹  
航空宇宙工学科:藤原七海、丹野楓、横濱愛莉、吉森茉莉奈  
地域経済学科:福田稜将、高間辰海

メキシコのバナメリカナ大学では、語学研修は4週間、交換留学は3週間の留学を行いました。語学研修は、帝京大学生のみの授業と現地学生と一緒に受ける授業の2つがありました。授業では、クイズ、ゲーム、国の文化や遊びの紹介など全て英語のみで行い、とても刺激になり、良い経験になりました。また、ダンスやギターなどのアクティビティに参加する機会もありました。授業を通してできた友達と観光や食事の機会を作り、積極的に英語でコミュニケーションをとるようにしました。交換留学では、午前中は英語の語学、午後は「デジタル画像処理」メ

カトロニクス要素」など機械系の専門分野の授業・演習に参加しました。専門分野の授業はスペイン語であるため、短期で本学に留学経験のある学生のサポートのもと、受講しました。言葉の面では苦労しましたが、先生や現地の学生がみな親切で、分かりやすく英語に翻訳してくれたので、専門的な知識を吸収することができました。両プログラムとも慣れない環境で、異国の文化・慣習・考え方を学べる貴重な体験となりました。ありがとうございました。

## インドネシア交換留学

●インドネシア留学生 機械・精密システム工学科:中村壮流  
バイオサイエンス学科:金子智洋、安藤緑子、江藤優奈、渡辺瑞輝、渡邊陽介

インドネシアからの交換留学生が研究室に在籍していたため、留学前にインドネシア事情を聞いていましたが、実際に行ってみて、日本とは交通状況、料理や宗教文化などが全く異なり、写真や話だけでは得られないことを体験することができました。また現地学生と共に授業や実験に参加しました。このような経験を通して将来海外で働くという思いがより強くなり、より語学力向上のために努力しようと思いました。実際に留学した3週間は、行く前は長く思えても、行ってみると短く、毎日が新鮮で溢れていました。現地の友達、先生、異なる文化・習慣、語学や勉強も大切ですが、留学期間に関係なく、滞在することや生活することが一番重要だと思いました。現地では、専門分野に沿った授業や研究に参加しました。グループ学習・実験やみんなでランチに行くなど、終始パディーが付き添い、とてもフレンドリーでした。休日にも観光案内をしてくれ、様々な貴重な体験を得られました。最初は慣れない土地で壁が高いと感じましたが、後半には楽しく英語での会話ができるようになっています。

## 奨学金制度

出身地を限定せず、広く全国から募集します。

●入学前給付決定型奨学金制度(地方創生給付奨学金)		返還不要	出身地を限定せず広く全国から募集します。入学前に採用が決定し、入学後は原則4年間給付されるので、勉強意欲があり経済的支援が必要な方が、安心して大学に進学できます。他大学も受験可能な併願制です。						
対象学部	経済学部地域経済学科、理工学部全学科、医療技術学部柔道整復学科	選考基準	以下の(1)~(6)の条件すべてに該当する者 (1)2021年度一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜を受験する者。 (2)宇都宮キャンパスにある学部・学科・コースに入学を強く希望する者。 (3)日本国籍を有する者、または日本国籍を有しない者のうち「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」である者。 (4)国内の高等学校または中等教育学校を卒業した者または2021年3月卒業見込の者(通信制を含む)。 (5)父母両方の2020年所得証明書(2019年1年間の収入・所得が記載)に記載されている金額の合計が、以下のいずれかの基準を満たす者。 ①給与・年金収入のみの場合:給与・年金収入の合計金額が800万円以下 ②その他、事業所得:合計所得金額が285万円以下 ※給与・年金収入と事業所得が両方ある場合には、合算した合計金額で審査します。 (6)上記(4)高等学校等の成績について、学習成績の状況(評定平均値)が「3.6以上」である者(卒業見込みの者は、最終学年1学期(前期)までの成績)。						
給付年額	<table border="1"> <tr> <td>経済学部地域経済学科</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td>理工学部全学科</td> <td>550,000円</td> </tr> <tr> <td>医療技術学部柔道整復学科</td> <td>650,000円</td> </tr> </table>			経済学部地域経済学科	400,000円	理工学部全学科	550,000円	医療技術学部柔道整復学科	650,000円
経済学部地域経済学科	400,000円								
理工学部全学科	550,000円								
医療技術学部柔道整復学科	650,000円								
募集人数	<table border="1"> <tr> <td>経済学部地域経済学科</td> <td>30名以内</td> </tr> <tr> <td>理工学部全学科</td> <td>80名以内</td> </tr> <tr> <td>医療技術学部柔道整復学科</td> <td>25名以内</td> </tr> </table>	経済学部地域経済学科	30名以内	理工学部全学科	80名以内	医療技術学部柔道整復学科	25名以内		
経済学部地域経済学科	30名以内								
理工学部全学科	80名以内								
医療技術学部柔道整復学科	25名以内								
給付期間	原則4年間(ただし、毎年各学部における継続審査を受ける必要があり、継続基準の成績・収入要件に満たない場合は、給付が停止されます。)	その他	一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜で合格した者が対象です。入学後に所定の手続きを行い5月末に前期奨学金を支給します。1年次後期以降は授業料より減免します。 ※国による「高等教育の修学支援制度」との重複受給はできません。						

●全商協会大学特別推薦奨学金制度		返還不要	全商協会大学特別推薦とは、全国商業高等学校長協会加盟高等学校から、全商協会に推薦された生徒を協会が各大学に推薦する制度です。
対象学部	経済学部地域経済学科	特典	全商協会大学特別推薦により地域経済学科に入学した者について奨学金として25万円を支給します。
募集人数	5名	給付期間	入学時のみ
出願基準	以下の(1)および(2)のすべての条件を満たし全国商業高等学校協会の推薦を受けた者 (1)2021年3月全国商業高等学校長協会会員の全日制の高等学校卒業見込者で、且つ、卒業まで、教科「商業」に関する科目を20単位以上修得見込みのある者。 (2)以下のa・bの条件を満たすこと。 a.高等学校の最終学年1学期(前期)までの成績について、学習成績の状況(評定平均値)が「3.8以上」である者。 b.いずれかの資格を有すること。 ①公益財団法人全国商業高等学校協会主催の簿記実務検定試験1級 ②公益財団法人全国商業高等学校協会主催の情報処理検定1級(ビジネス情報部門またはプログラミング部門) ③日本商工会議所主催の簿記検定2級以上		
その他	学校推薦型選抜で合格して入学後に所定の手続きを行い5月末に奨学金を支給します。 地方創生給付奨学金の奨学生が決定された場合は地方創生給付奨学金が優先され、全商協会大学特別推薦奨学金との重複受給はできません。		

●ジュニアマイスター顕彰特別推薦奨学金制度		返還不要	ジュニアマイスター顕彰制度とは、高校生が、資格・検定の合格を通して身につけた知識・技術・技能を積極的に評価するもので、取得した資格や競技会の成績などに点数をつけ、その合計点により全国工業高等学校長協会が表彰する制度です。
対象学部	理工学部(航空宇宙工学科ヘリパイロットコースを除く)	特典	入学時にジュニアマイスター顕彰制度のゴールド(45点以上)で25万円、シルバー(30点以上)で15万円の奨学金を支給します。
募集人数	10名	給付期間	入学時のみ
出願基準	以下の(1)~(3)のすべての条件を満たし高等学校長の推薦を受けた者 (1)高等学校もしくは中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者。 (2)高等学校等の成績について、学習成績の状況(評定平均値)が「3.8以上」である者(卒業見込みの者は、最終学年1学期(前期)までの成績)。 (3)ジュニアマイスター顕彰に係わる点数の合計が、30点以上である者。		
その他	学校推薦型選抜で合格して入学後に所定の手続きを行い5月末に奨学金を支給します。 出願時に称号を認定されていない場合でも入学時まで認定されれば奨学金を支給します。 地方創生給付奨学金の奨学生が決定された場合は地方創生給付奨学金が優先され、ジュニアマイスター顕彰特別推薦奨学金との重複受給はできません。		

もっと知りたい方は



詳細は本学ホームページをご覧ください。

[https://www.teikyo-u.ac.jp/studentlife/life\\_support/financial\\_support](https://www.teikyo-u.ac.jp/studentlife/life_support/financial_support)



## 入試情報(宇都宮キャンパス)

選抜区分	理工学部		経済学部	医療技術学部			
	機械・精密システム工学科 航空宇宙工学科(航空宇宙工学コース) 情報電子工学科 バイオサイエンス学科	航空宇宙工学科(ヘリパイロットコース)	地域経済学科	柔道整復学科			
総合型選抜	I期	10/31・11/1 ●出願期間:10/13~10/26 ●合格発表:11/6	一次選考:10/31・11/1 ●出願期間: 10/13~10/26 ●合格発表:11/6	二次選考:11/28・2/1(どちらか1日) ※一次選考合格者のみ ●合格発表:12/3・2/6	10/31・11/1 ●出願期間:10/13~10/26 ●合格発表:11/6		
	II期	12/12・12/13 ●出願期間:11/24~12/7 ●合格発表:12/17	一次選考:12/12・12/13 ●出願期間:11/24~12/7 ●合格発表:12/17	二次選考:2/1 ※一次選考合格者のみ ●合格発表:2/6	12/12・12/13 ●出願期間:11/24~12/7 ●合格発表:12/17		
学校推薦型選抜	I期	公募制:11/28・11/29 指定校制:11/29 ●出願期間:11/9~11/20 ●合格発表:12/3	-	-	公募制:11/28・11/29 指定校制:11/29 ●出願期間:11/9~11/20 ●合格発表:12/3		
	II期	指定校制:12/13 ●出願期間:11/24~12/7 ●合格発表:12/17	-	-	指定校制:12/12 ●出願期間:11/24~12/7 ●合格発表:12/17		
一般選抜	I期	1/30・1/31・2/1 ●出願期間:12/17~1/20 ●合格発表:2/6	一次選考:1/30・1/31・2/1 ●出願期間:12/17~1/20 ●合格発表:2/6	二次選考:2/23・3/18(どちらか1日) ※一次選考合格者のみ ●合格発表:3/1・3/19	1/30・1/31・2/1 ●出願期間:12/17~1/20 ●合格発表:2/6		
	II期	2/22・2/23・2/24 ●出願期間:2/1~2/15 ●合格発表:3/1	一次選考:2/22・2/23・2/24 ●出願期間:2/1~2/15 ●合格発表:3/1	二次選考:3/18 ※一次選考合格者のみ ●合格発表:3/19	2/22・2/23・2/24 ●出願期間:2/1~2/15 ●合格発表:3/1		
	III期	3/6・3/7 ●出願期間:2/17~3/2 ●合格発表:3/10	一次選考:3/6・3/7 ●出願期間:2/17~3/2 ●合格発表:3/10	-	3/6・3/7 ●出願期間:2/17~3/2 ●合格発表:3/10		
大学入学共通テスト利用選抜	前期	●出願期間:12/17~1/15 ●合格発表:2/8	一次選考: ※共通テストで一次合格者を判定 ●出願期間:12/17~1/15 ●合格発表:2/8	二次選考:2/23・3/18(どちらか1日) ※一次選考合格者のみ ●合格発表:3/1・3/19	●出願期間:12/17~1/15 ●合格発表:2/8	一次選考: ※共通テストで一次合格者を判定 ●出願期間: 12/17~1/15 ●合格発表:2/8	二次選考:2/13 ※一次選考合格者のみ ●合格発表:2/15
	中期	●出願期間:2/1~2/15 ●合格発表:2/20	一次選考: ※共通テストで一次合格者を判定 ●出願期間:2/1~2/15 ●合格発表:2/20	二次選考:3/18 ※一次選考合格者のみ ●合格発表:3/19	-	-	-
	後期	●出願期間:2/17~3/13 ●合格発表:3/18	-	-	●出願期間:2/17~3/2 ●合格発表:3/10	-	-

### 試験場自由選択制

一般選抜では試験場を下記指定試験場の中から自由に選択して受験することができます。

板橋・八王子・宇都宮・博多・大牟田

※一般選抜I期・II期の1/30と2/22のみ、左記試験会場自由選択制に加えて、次の会場が選択できます。

札幌(I期のみ)・仙台・水戸・高崎・千葉(I期のみ)・新潟・長野・静岡・名古屋・大阪

### 〈理工学部トピックス〉理工学部は自分に合った多様な選抜方法を選択できます。

- 出願期間の提出書類は、締切日必着となりますので注意してください。
- 一般選抜I期および大学入学共通テスト利用選抜前期の入学手続き締切日が、他学部より一週間遅く2月22日となります。
- 大学入学共通テスト利用選抜中期日程を実施します。
- 大学入学共通テスト利用選抜後期日程の出願締切は国公立前期合格発表後の3月13日となります。
- 一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜では、均等配点型・数学重点型・理科重点型の3方式の中で最も高得点の方式で合否判定を行います。

もっと知りたい方は



詳細は本学ホームページをご覧ください。

<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants>



## キャンパス&施設

緑あふれる広大な敷地に、学習や研究に全力で専念できる環境が整っています。

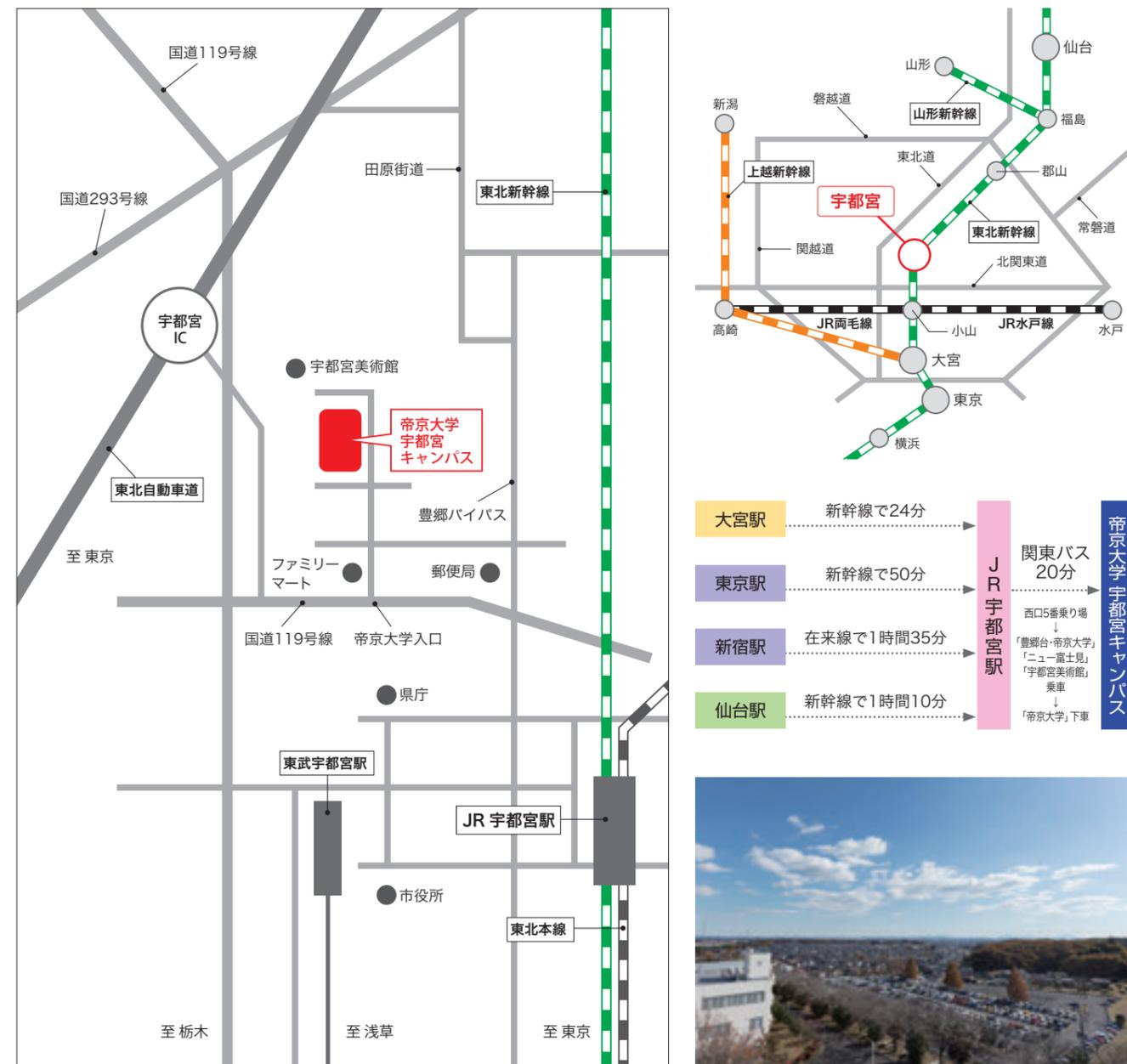


キャンパス全景



## アクセス

都内や大宮から宇都宮駅までは乗り換えが少なく、アクセスも便利です。



理工学部	経済学部	医療技術学部	大学院
機械・精密システム工学科 航空宇宙工学科 情報電子工学科 バイオサイエンス学科 情報科学科(通信教育課程)	地域経済学科	柔道整復学科	理工学研究科総合理工学専攻博士前期課程、博士後期課程 理工学研究科(通信教育課程)情報科学専攻修士課程 経済学研究科地域経済政策学専攻修士課程 医療技術学研究科柔道整復学専攻修士課程



詳細は本学ホームページをご覧ください。  
<http://www.teikyo.jp/utsunomiya/>

**帝京大学 宇都宮キャンパス**  
 〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台1-1 TEL 028-627-7111(代表)

※本誌に掲載している記事・内容・インタビューの職種・授業内容などについては、取材・制作時のものであり、実際の入学時には変更になる場合があります。  
 ※本誌の文章・画像など、内容の無断転載および複製などの行為を禁じます。